始める前に

この度は Kibi-Net にご加入いただきありがとうございます。

Windows　Vista がプリインストール（最初から入っている。）されており、LAN の端子も標準で付いている PC では、ほとんどの場合はこれからご説明するネットワーク設定は不要です。（※最近のパソコンであれば初期設定のままで接続可能である場合があります。）

パソコンとケーブルモデムの接続に問題がないのにも関わらずインターネットが接続できない場合は、「Windows Vista 接続設定」のご確認お願いします。

※　接続方法

ケーブルモデムの LAN ケーブル差込口とパソコンの LAN ケーブル差込口を LAN ケーブルにて接続します。

※ ダイアルアップ接続でインターネットに接続されていた場合はダイアルアップ接続の設定を変更・削除する必要があります。Kibi-Net の設定を行う前にダイアルアップに関する設定を行うことをお勧めいたします。 ダイアルアップに関する設定については契約プロバイダーにお尋ねください。

ご　注　意（新しいパソコンやルーターをケーブルモデムに接続する場合）

ケーブルモデムの仕様上、ルータや、パソコンなど別の機器をケーブルモデムと繋げる場合、これまでに繋いでいた機器の情報を既に記憶しているため、新しい機器を認識致しません。このため、別の機器を取り付けられる場合は、**ケーブルモデムの電源の入り切り(コンセントの抜き差し)**を行ってください。

ご　注　意

インターネット用に配線した同軸ケーブルを、お客様ご自身で切断・配線・分配工事等をすることは絶対にしないでください。

また、ケーブルモデムの移動・変更・改造等もしないでください。

ケーブルモデムの設置場所の移動をご検討中でしたら、弊社までご相談をよろしくお願いします。

ご使用中のパソコンに、悪意のあるウィルスの対策や個人情報の漏えい防止に、ウィルス対策ソフト・セキュリティ対策ソフトの導入をお勧めいたします。

例として

トレンドマイクロ	http://jp.trendmicro.com/jp/home/	
シマンテック	http://www.symantec.com/ja/jp/index.jsp	
マカフィー	http://www.mcafee.com/japan/	などがあります。

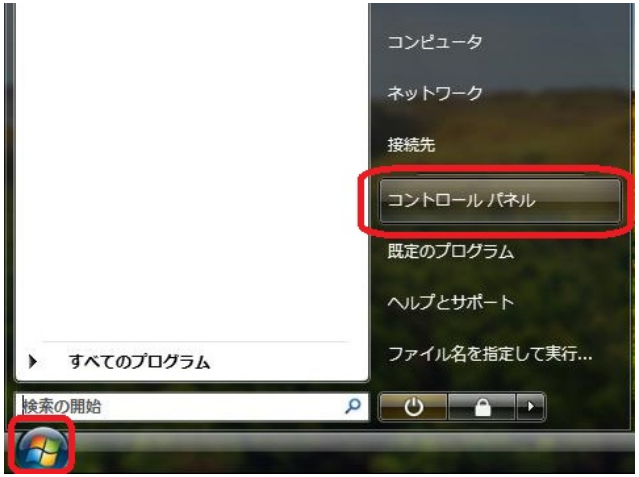
導入方法につきましては、ご購入頂きました販売店にご相談して頂くか、ソフト付属の取扱説明書を見ながら導入してください。

株式会社　吉備ケーブルテレビ　Tel　0866-21-0123（受付時間　9:00　～　18:00）フリーダイヤル　0120-370-155

e-mail　kibinet@kibi.ne.jp　（インターネットに関する質問）
キビネットカスタマーサポート　http://kibimaru.tv/support/mt-kibinet/

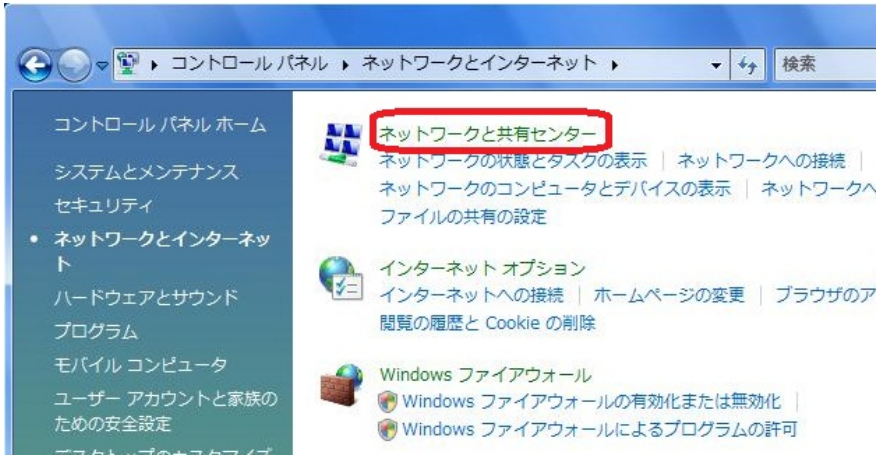
Windows　Vista 接続設定

1.「スタート」→「コントロールパネル」をクリックして、コントロールパネルを起動してください。

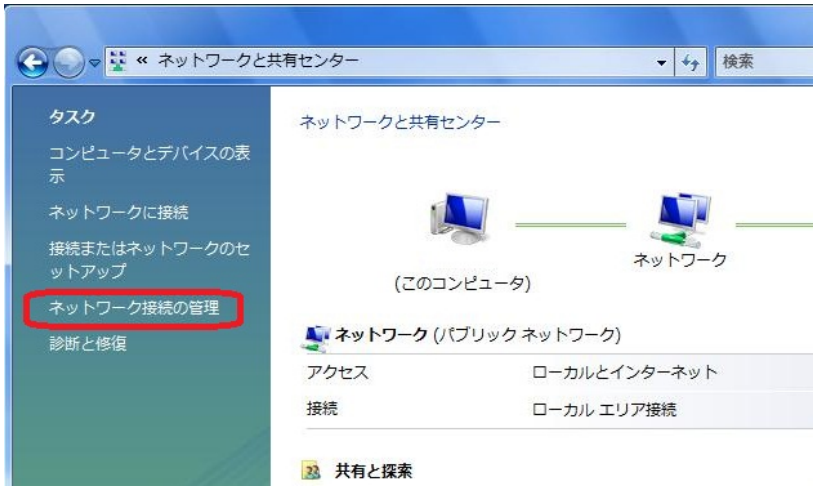


2.「コントロールパネル」画面が表示されます。「ネットワークとインターネット」をクリックします。

3.「ネットワークとインターネット」画面が表示されます。「ネットワークと共有センター」をクリックします。

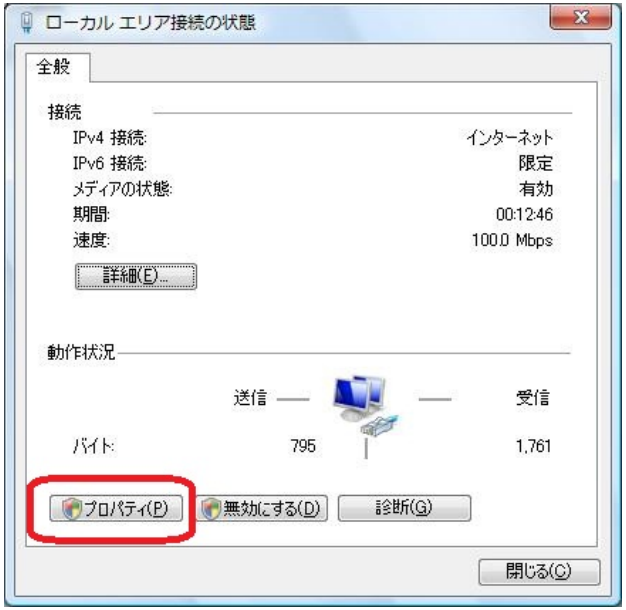


4.「ネットワークと共有センター」画面が表示されます。「ネットワーク接続の管理」をクリックします。

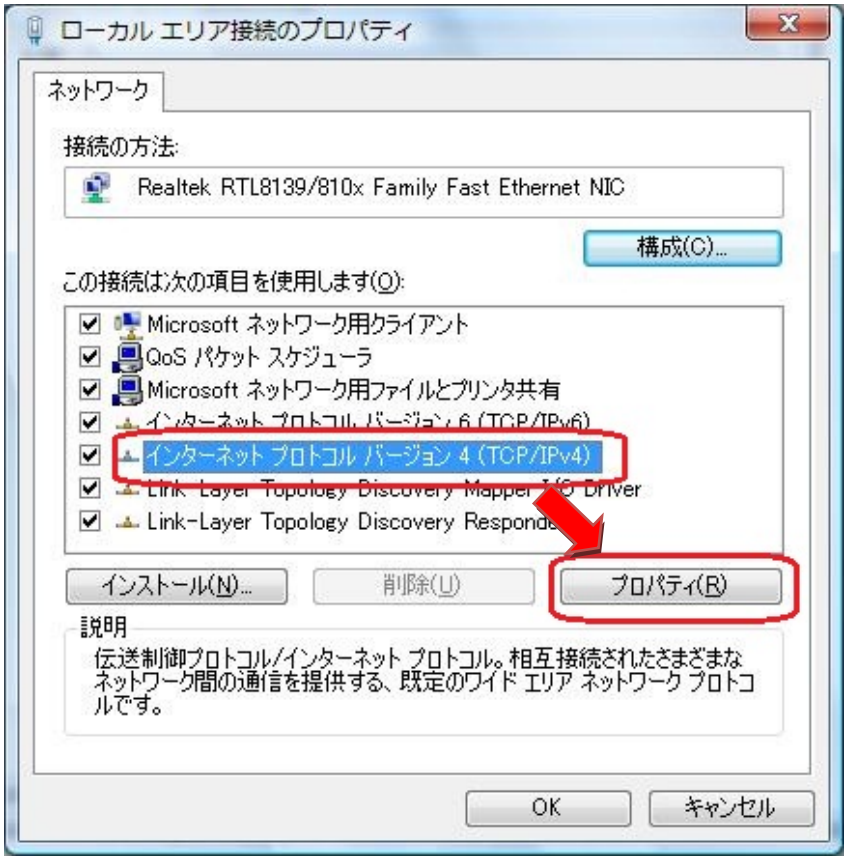


5. 「ネットワーク接続の管理」画面が表示されます。「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。
※赤枠内の「Realtek RTL8169/8110…」の表示はパソコンにより異なります。

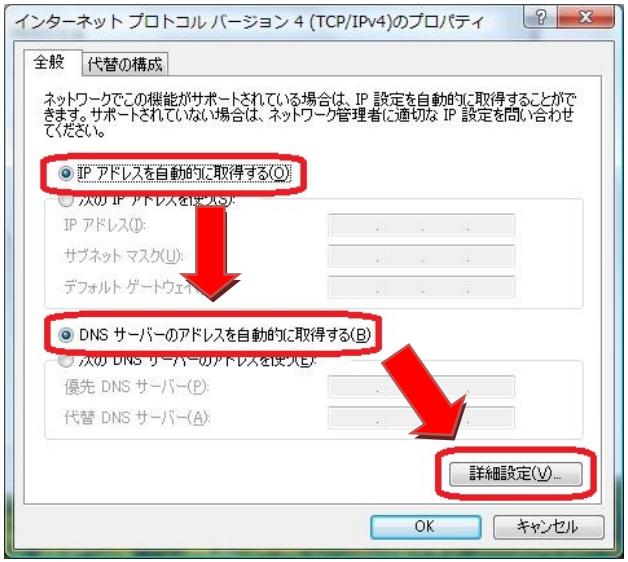
6.「ローカルエリア接続のプロパティ」画面が開きます。「プロパティ」をクリックします。
※クリックした後、「ユーザーアカウント制御」画面が開いた場合は「続行」をクリックしてください。



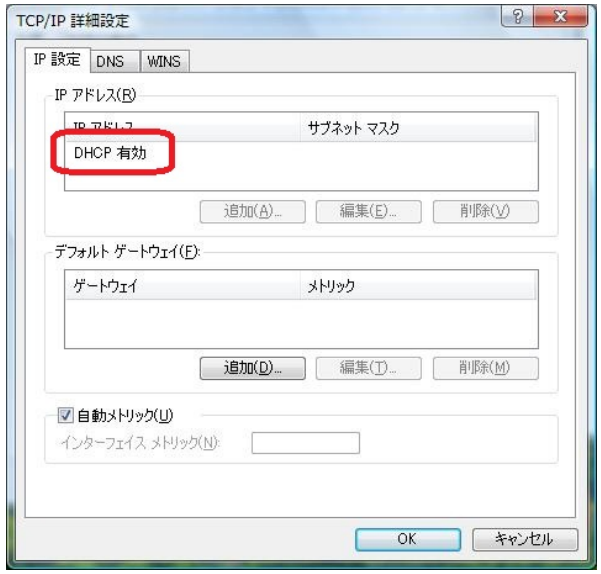
7.「ローカルエリア接続のプロパティ」画面が開きます。「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」にチェックが入っていることを確認します。
確認できましたら、「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」→「プロパティ」の順番でクリックします。



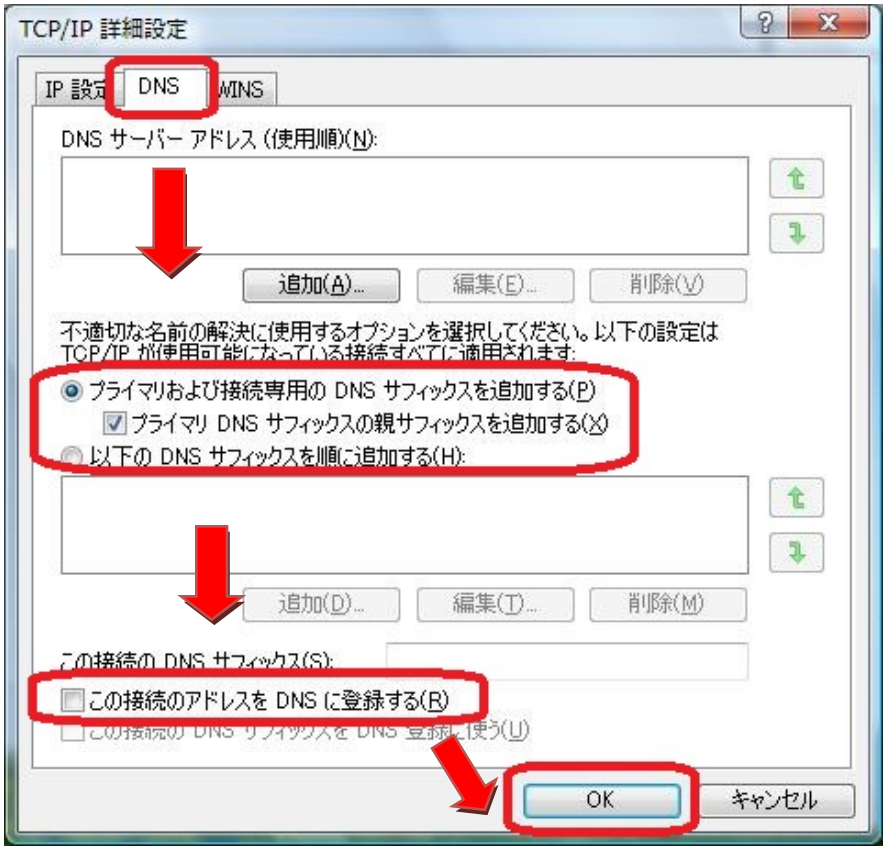
8. 「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ」画面が開きます。「IP アドレスを自動的に取得する」→「DNS サーバのアドレスを自動的に取得する」→「詳細設定」の順番でクリックします。



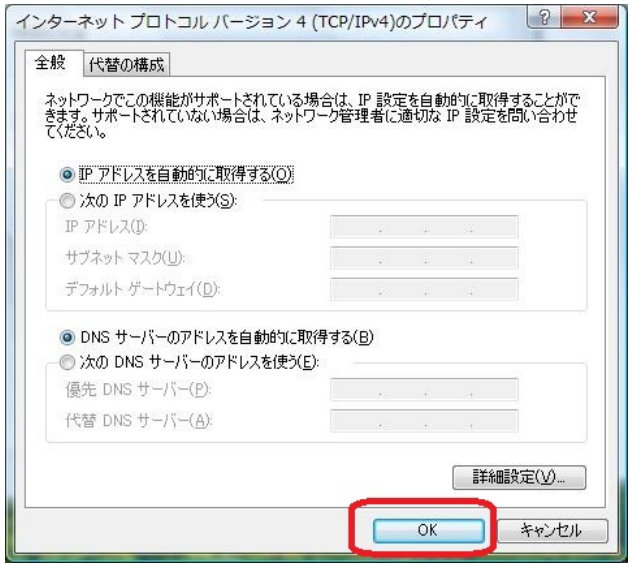
9. 「TCP/IP 詳細設定」画面が表示されます。「DHCP 有効」と表示されていることを確認します。(表示されていない場合は「キャンセル」をクリックして前画面に戻り、再度「8」の作業を行ってください)



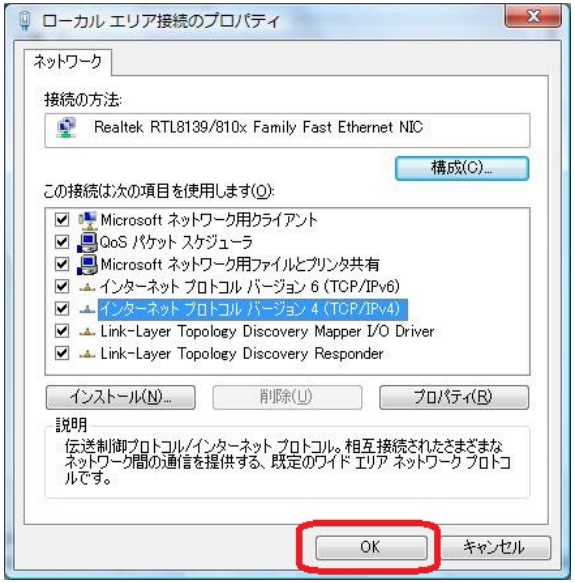
10. 「DNS」タブをクリックして、「プライマリおよび接続専用の DNS サフィックスを追加する」、「プライマリ DNS サフィックスの親サフィックスを追加する」にチェックを入れます。
その下、「この接続のアドレスを DNS に登録する」にチェックが入っていない事を確認し、「OK」をクリックします。



11. 「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ」画面に戻ります。「OK」ボタンをクリックして「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ」画面を閉じてください。



12. 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面に戻ります。「OK」ボタンをクリックして「ローカルエリア接続のプロパティ」画面を閉じてください。



13. 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面に戻ります。「閉じる」ボタンをクリックして「ローカルエリア接続のプロパティ」画面を閉じてください。

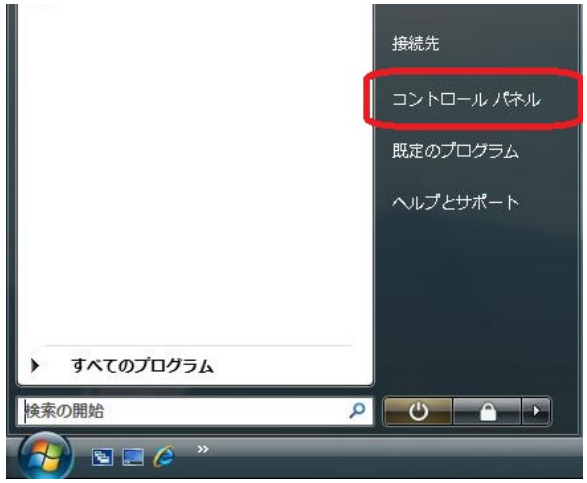
14. 「アダプターの設定の変更」画面に戻ります。「×」ボタンをクリックして「アダプターの設定の変更」画面を閉じてください。

14. 「ネットワークと共有センター」画面に戻ります。「×」ボタンをクリックして「ネットワークと共有センター」画面を閉じてください。

以上でネットワークの設定は終了です。

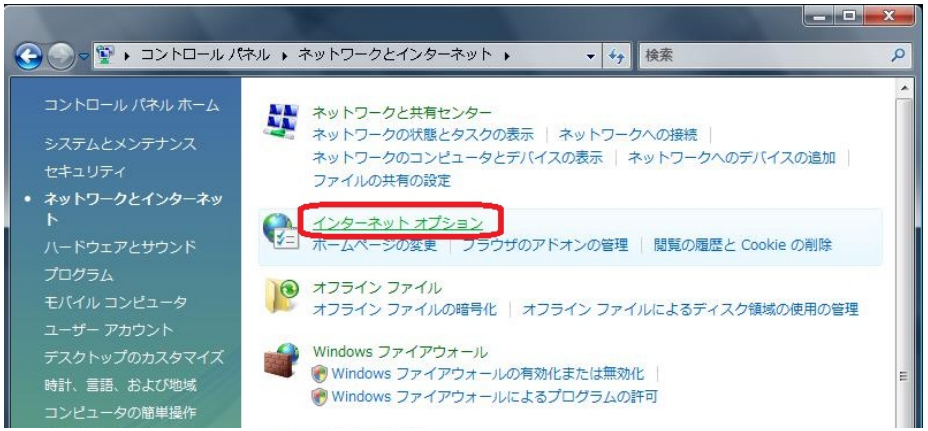
Internet Explorer 設定

1.「スタート」→「コントロールパネル」をクリックして、コントロールパネルを起動してください。

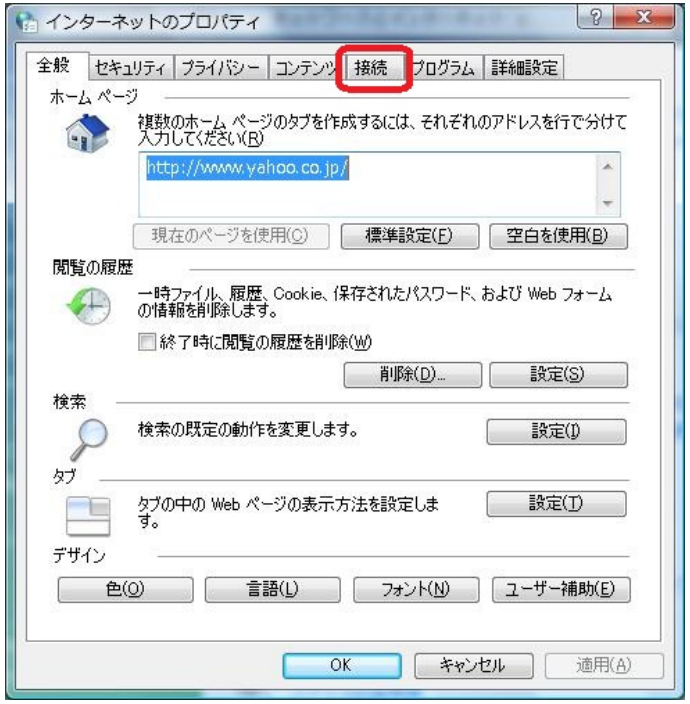


2.「コントロールパネル」画面が表示されます。「ネットワークとインターネット」をクリックします。

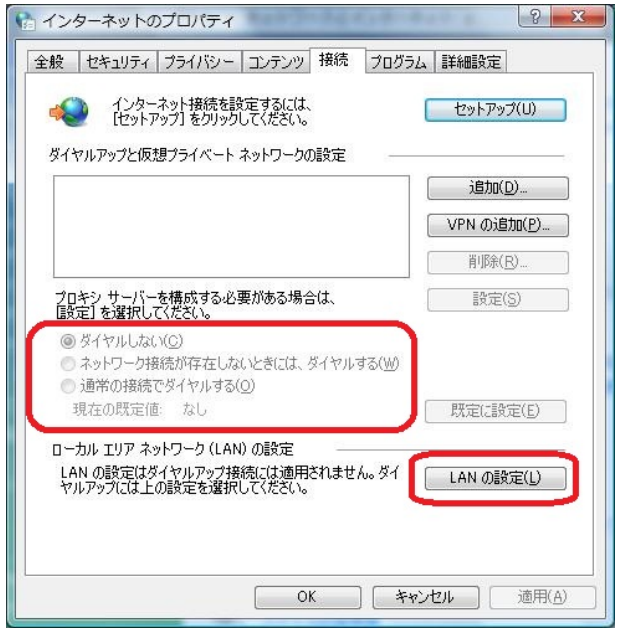
3.「ネットワークとインターネット」画面が表示されます。「インターネットオプション」をクリックします。



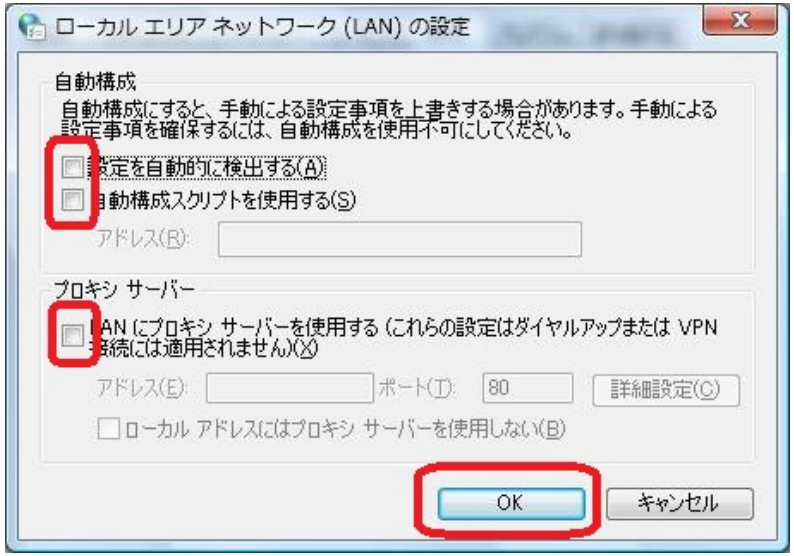
4.「インターネットのプロパティ」画面が表示されます。「接続」タブをクリックします。



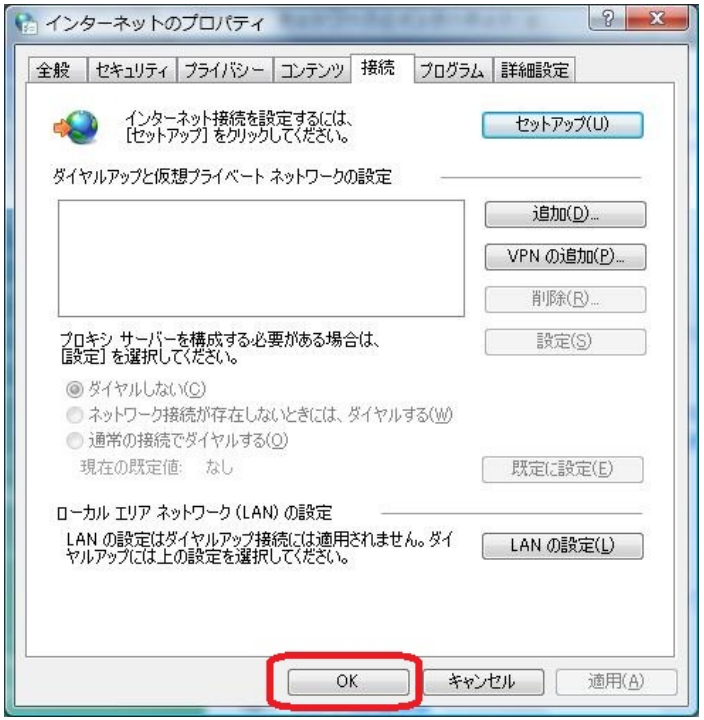
5. 「接続」タブ画面が表示されます。「ダイヤルしない」を選択してあるか、灰色になっていることを確認してください。「LAN の設定」をクリックします。



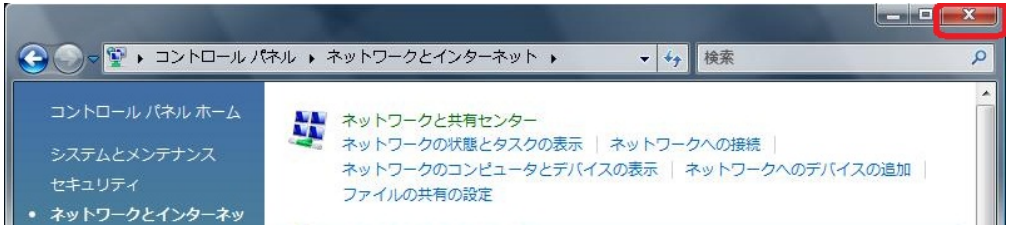
6. 「自動構成」「プロクシサーバ」の項目全てのチェックを外します。「OK」ボタンをクリックします。



7. 「インターネットのプロパティ」画面に戻ります。「OK」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。



8. 「コントロールパネル」画面に戻ります。「×」ボタンをクリックして「コントロールパネル」を閉じてください。

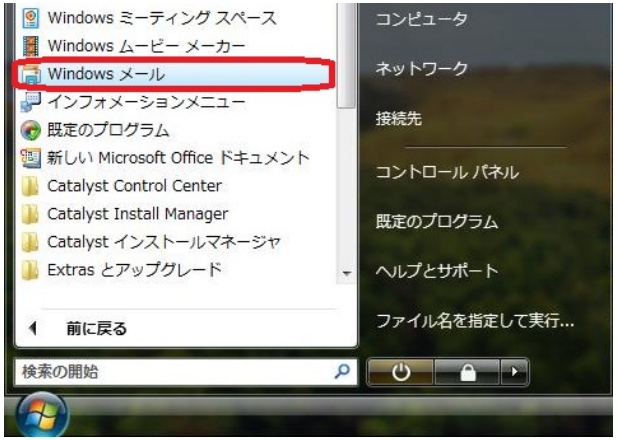


これで Internet Explorer の設定は終了です。

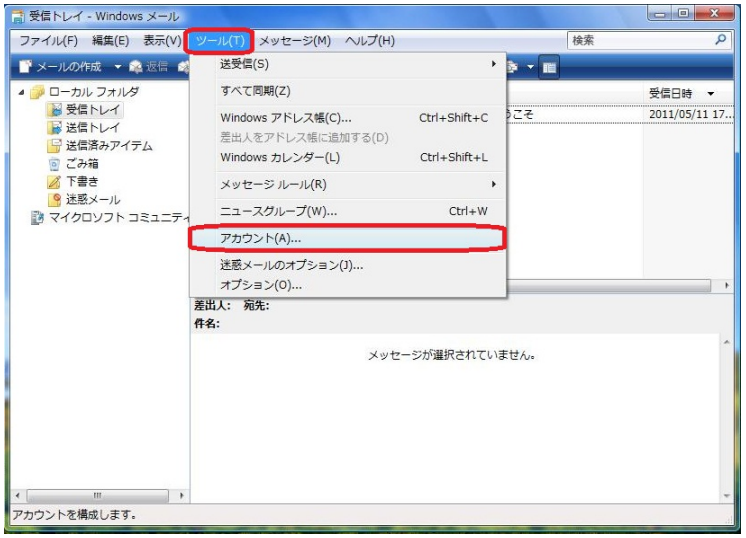
Windows メール設定

1.「スタート」→「Windows メール」をクリックして、Windows メールを起動します。

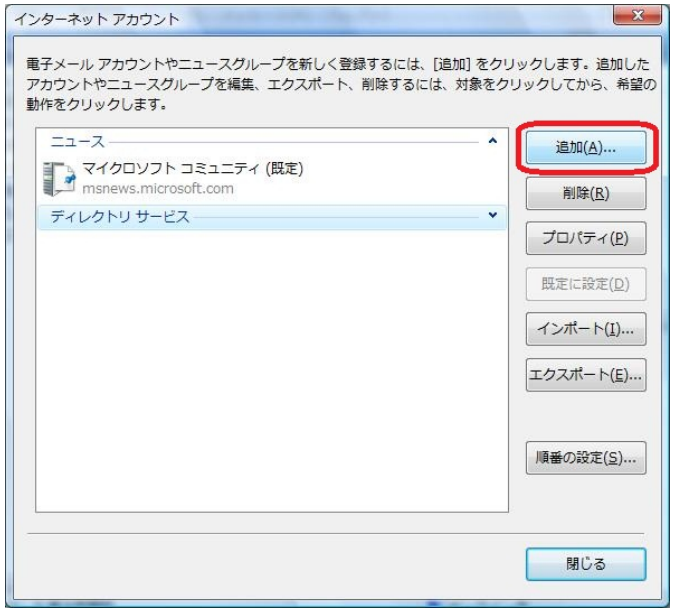
※初めて起動される場合はメール設定ウィザードが起動します。項目番号５に飛んでください。



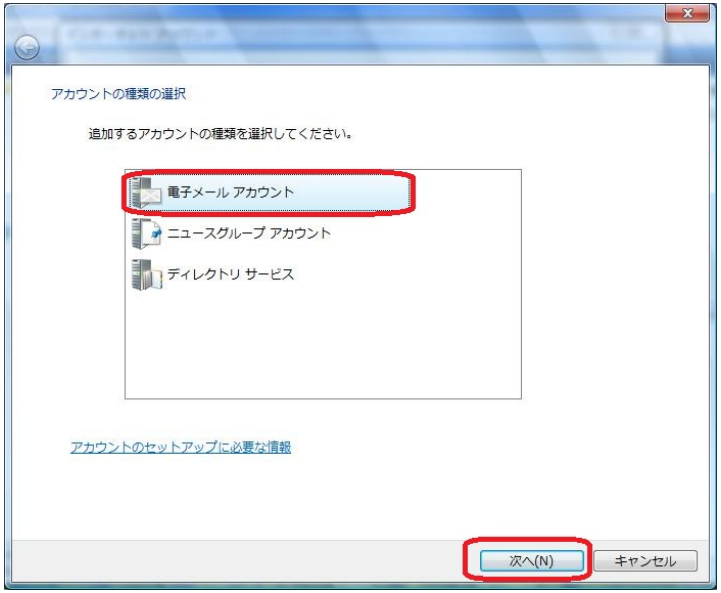
2.「Windows メール」が起動します。「ツール」→「アカウント」の順でクリックします。



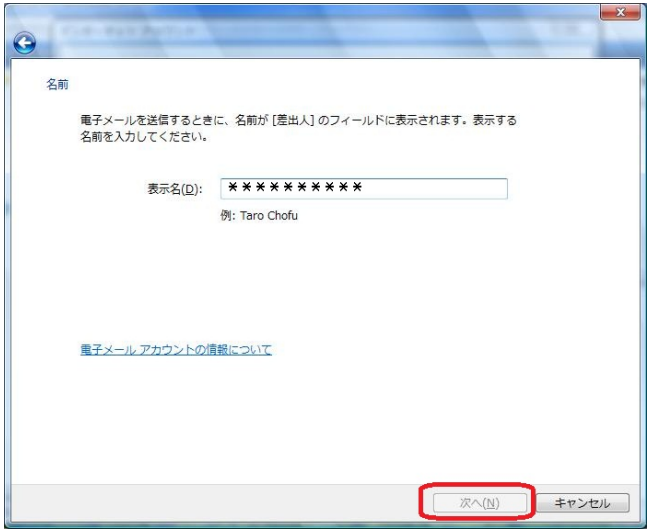
3.「インターネットアカウント」画面が表示されます。「追加」をクリックします。



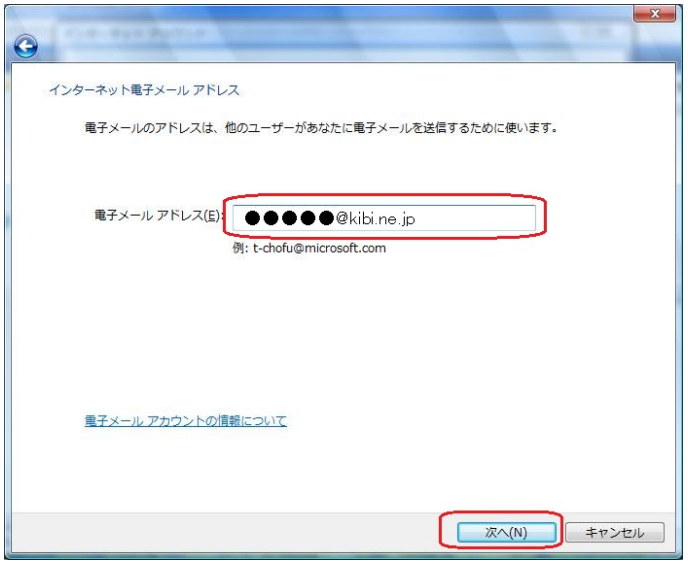
4.「アカウントの種類の選択」画面が表示されます。「電子メールアカウント」→「次へ」の順でクリックします。



5. 「名前」の設定画面が表示されます。「表示名」はメールが相手に届いた際の「差出人名」ですので、許可書に記載されているものと同じである必要はありません。
ローマ字表記、ニックネーム、会社名等、自由に設定できます。
「表示名」を入力したら「次へ」をクリックします。



6. 「インターネット電子メールアドレス」画面が開きます。弊社発行の許可書記載通りに「電子メールアドレス」を入力してください。
入力できましたら、「次へ」をクリックしてください。



7. 「電子メールサーバのセットアップ」画面が表示されます。下記の通りに入力してください。
※入力の際には半角英数字で入力してください。

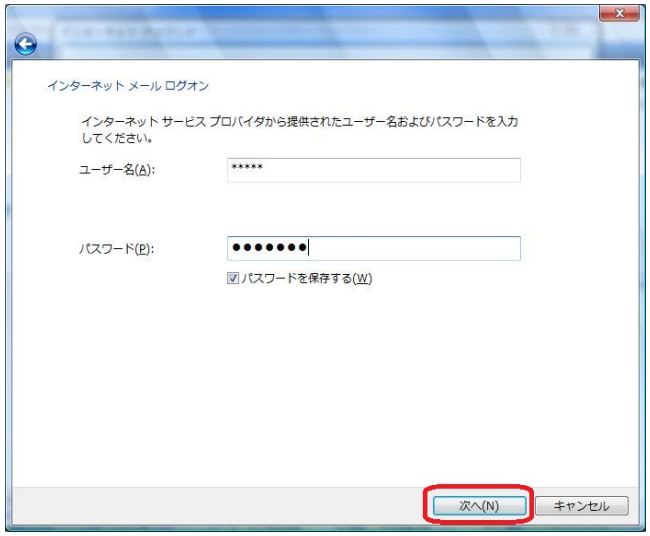
電子メールサーバの種類・・・POP3

受信メールサーバ・・・pop.kibi.ne.jp

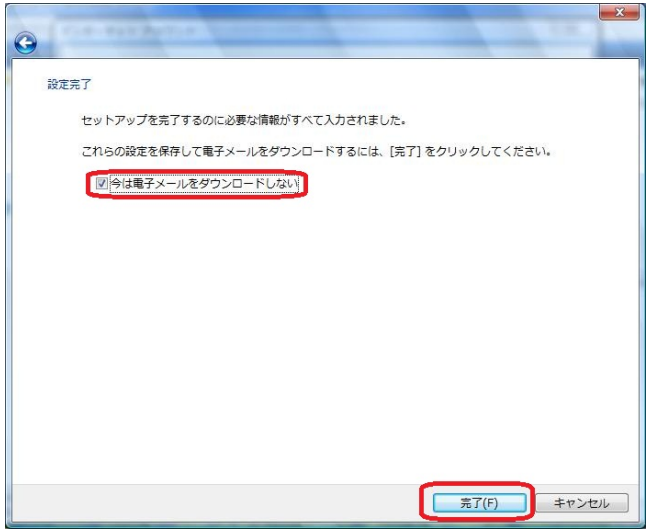
送信メールサーバ・・・smtp.kibi.ne.jp

それぞれ全て入力し、「次へ」をクリックします。

8. 「インターネットメールログオン」画面が表示されます。許可書に記載されている「アカウント」を「ユーザー名」に、「パスワード」を「パスワード」にそれぞれ入力します。その後、「パスワードを保存する」にチェックを入れて「次へ」をクリックします。



9. 「設定完了」の画面が開きます。
「今は電子メールをダウンロードしない」にチェックを入れて「完了」をクリックします。



以上で Windows メール設定は終了です。

メール設定情報

ユーザー名・・・証明書記載のアカウント

パスワード・・・証明書記載のパスワード

受信メールサーバの種類・・・POP3

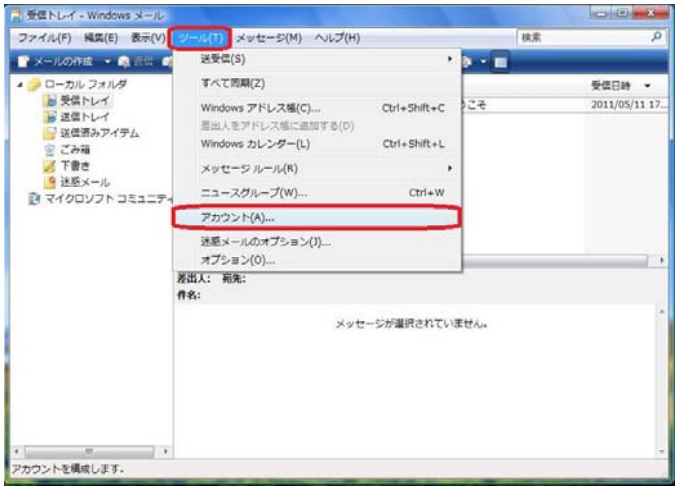
受信メールサーバ・・・pop.kibi.ne.jp

送信メールサーバ・・・smtp.kibi.ne.jp

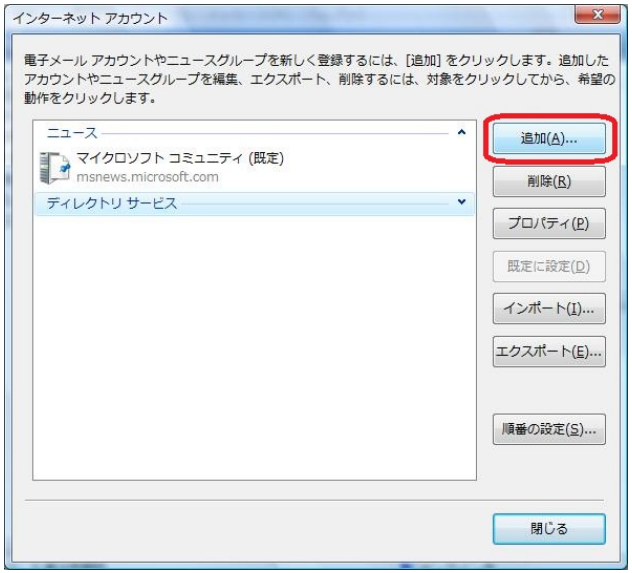
<Kibi-net 以外からアクセスするパソコンのメール設定>

1.「スタート」→「Windows メール」をクリックして、Windows メールを起動します。
※初めて起動される場合はメール設定ウィザードが起動します。項目番号５に飛んでください。

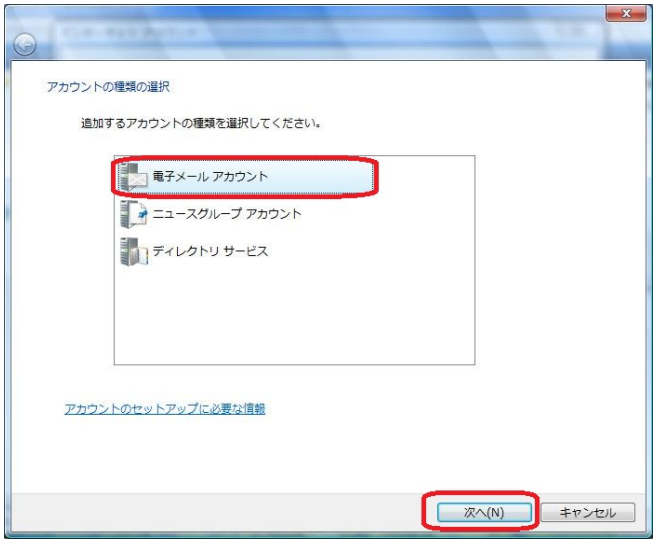
2.「Windows メール」が起動します。「ツール」→「アカウント」の順でクリックします。



3.「インターネットアカウント」画面が表示されます。「追加」をクリックします。

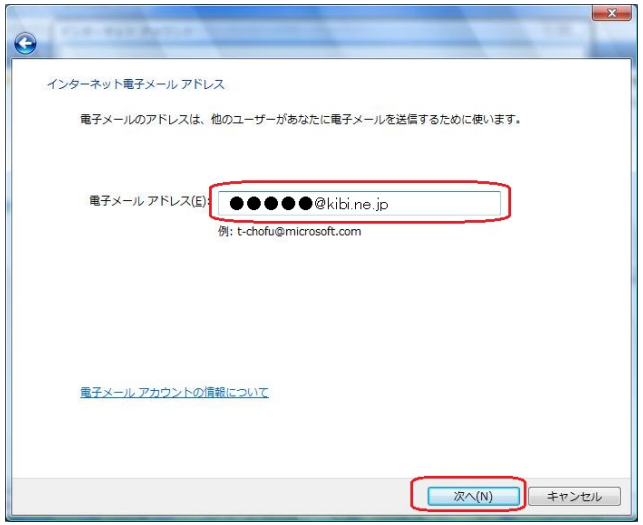


4.「アカウントの種類の選択」画面が表示されます。「電子メールアカウント」→「次へ」の順でクリックします。



5. 「名前」の設定画面が表示されます。「表示名」はメールが相手に届いた際の「差出人名」ですので、許可書に記載されているものと同じである必要はありません。
ローマ字表記、ニックネーム、会社名等、自由に設定できます。
「表示名」を入力したら「次へ」をクリックします。

6. 「インターネット電子メールアドレス」画面が開きます。弊社発行の許可書記載通りに「電子メールアドレス」を入力してください。
入力できましたら、「次へ」をクリックしてください。



7. 「電子メールサーバのセットアップ」画面が表示されます。下記の通りに入力してください。
※入力の際には半角英数字で入力してください。

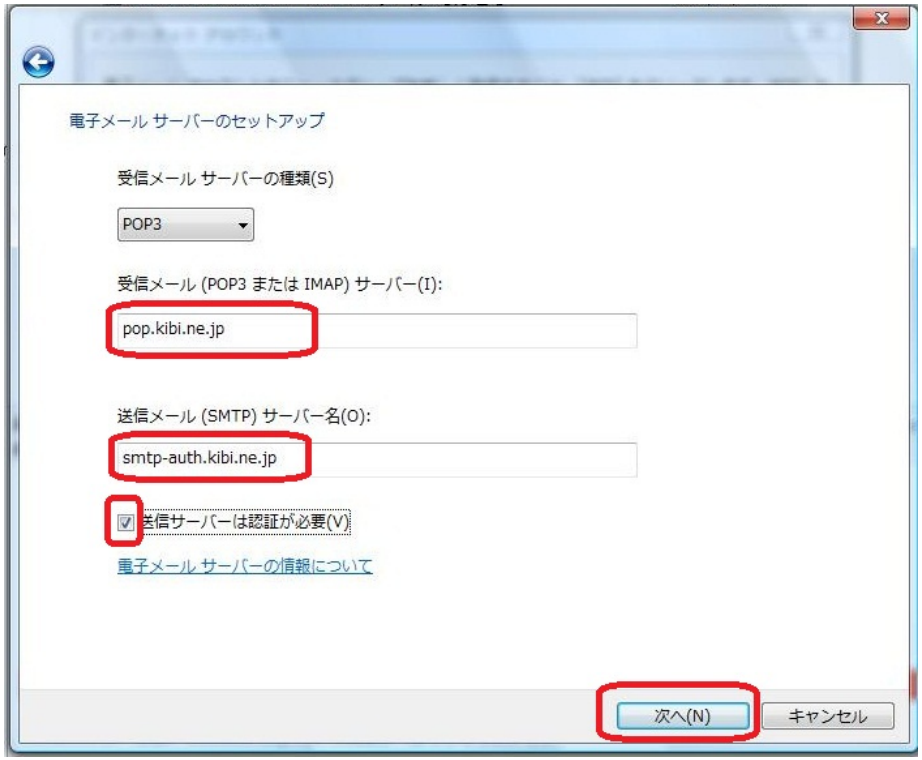
電子メールサーバの種類・・・POP3

受信メールサーバ・・・pop.kibi.ne.jp

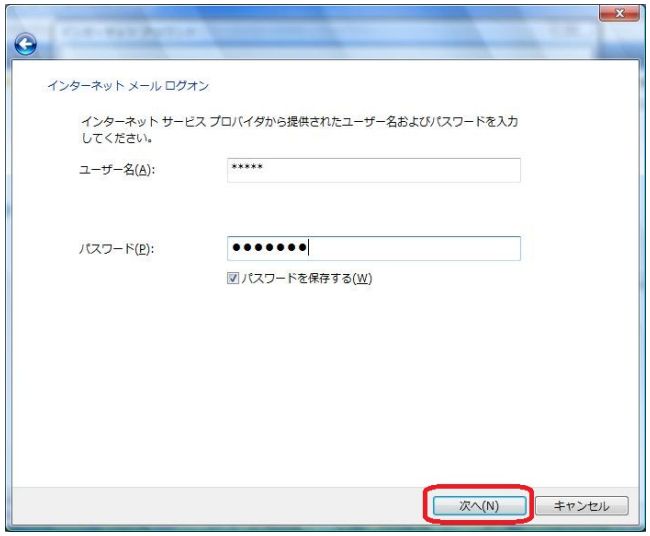
送信メールサーバ・・・smtp-auth.kibi.ne.jp

送信サーバは認証が必要にチェックを入れる

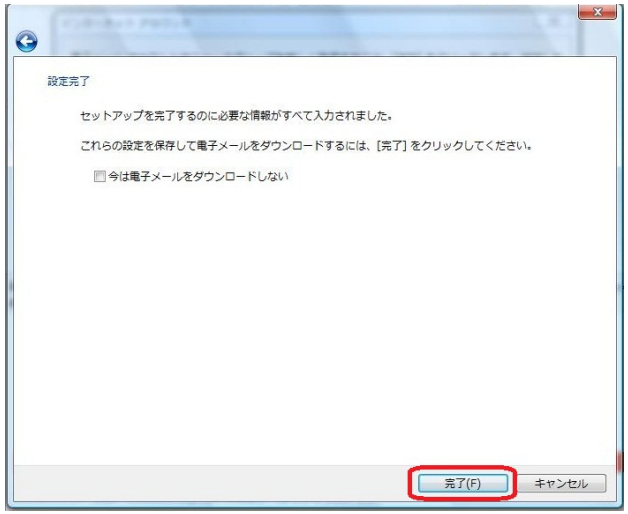
それぞれ全て入力し、「次へ」をクリックします。



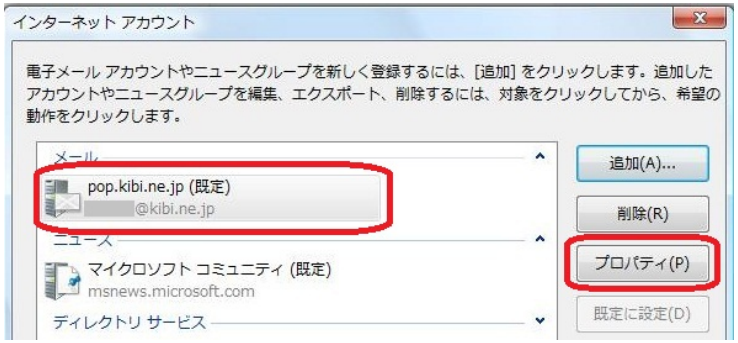
8. 「インターネットメールログオン」画面が表示されます。許可書に記載されている「アカウント」欄に「ユーザー名」に、「パスワード」欄に「パスワード」を、それぞれ入力します。その後、「パスワードを保存する」にチェックを入れて「次へ」をクリックします。



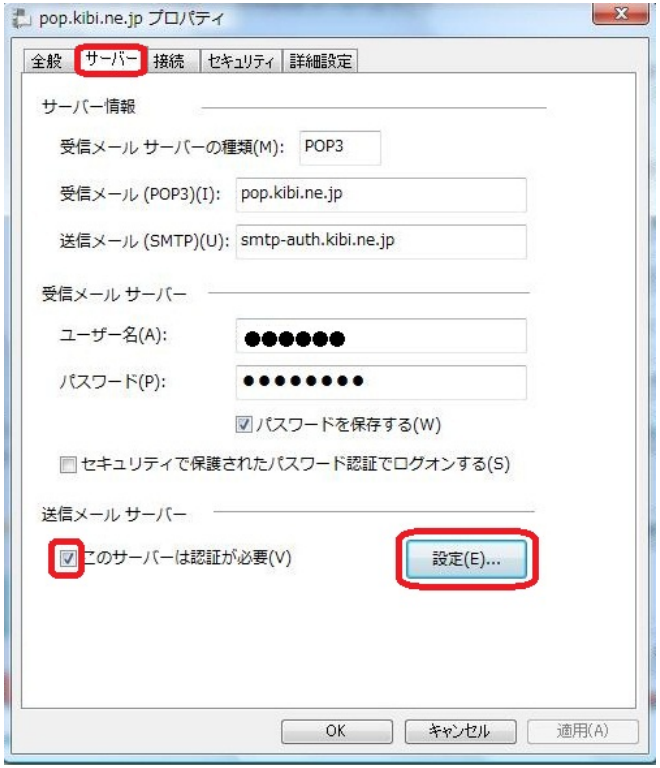
9. 「設定完了」の画面が開きます。
「今は電子メールをダウンロードしない」にチェックを外し、「完了」をクリックします。



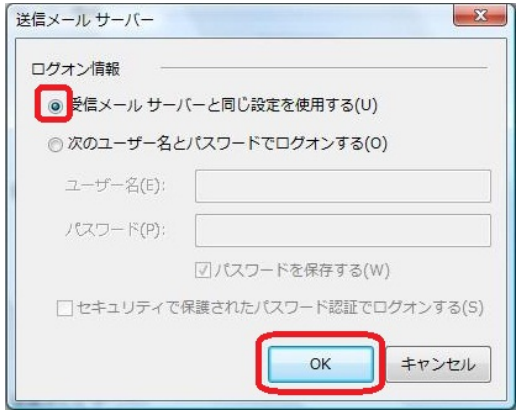
10. 「インターネットアカウント」画面に戻ります。登録したメールアドレスをクリックし、選択します。「プロパティ」ボタンをクリックします。



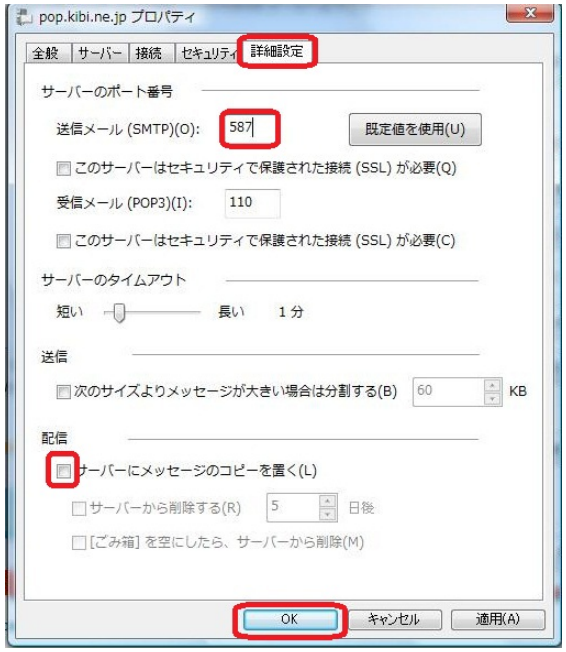
11. 「pop.kibi.ne.jp プロパティ」画面が表示されます。「サーバー」タブをクリックします。「送信サーバーは認証が必要」のチェックを入れ、「設定」ボタンをクリックします。



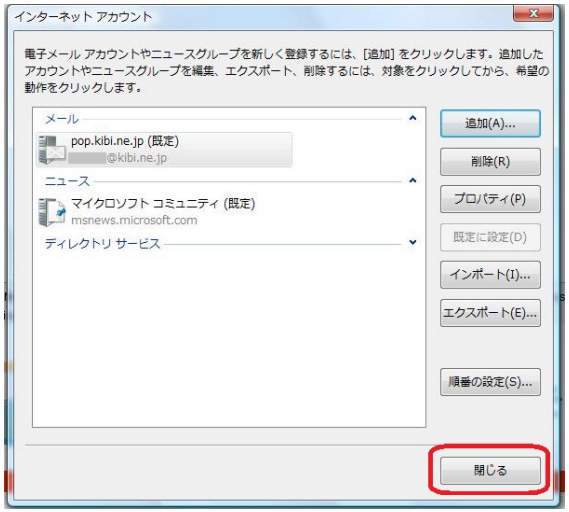
12.「送信メールサーバー」画面が表示されます。
「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックします。



13.「pop.kibi.ne.jp プロパティ」画面に戻ります。「詳細設定」タブをクリックします。サーバーのポート番号の「送信メールサーバ」に「587」と入力します。
配信欄の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外してください。「OK」をクリックします。



14.「インターネットアカウント」画面に戻ります。「閉じる」ボタンをクリックします。



以上で Windows メール設定は終了です。

メール設定情報

ユーザー名・・・証明書記載のアカウント
パスワード・・・証明書記載のパスワード

受信メールサーバの種類・・・POP3
受信メールサーバ・・・pop.kibi.ne.jp
受信サーバポート番号・・・110

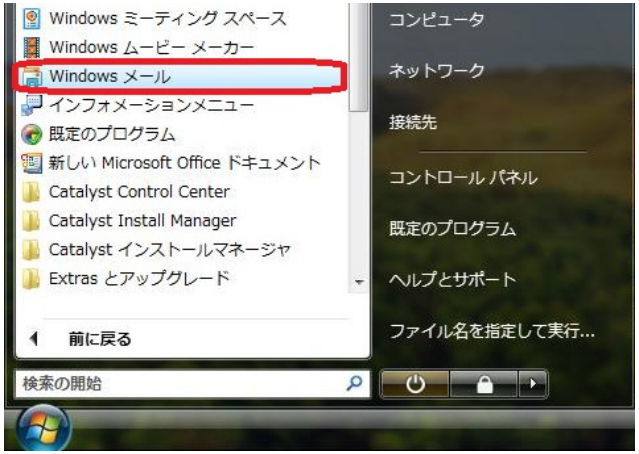
送信メールサーバ・・・smtp-auth.kibi.ne.jp
送信サーバポート番号・・・587
送信サーバは認証が必要・・・チェック入を入れる
ログオン情報は「受信メールサーバと同じ設定を使用する」にチェックを入れる

※半角英数で入力

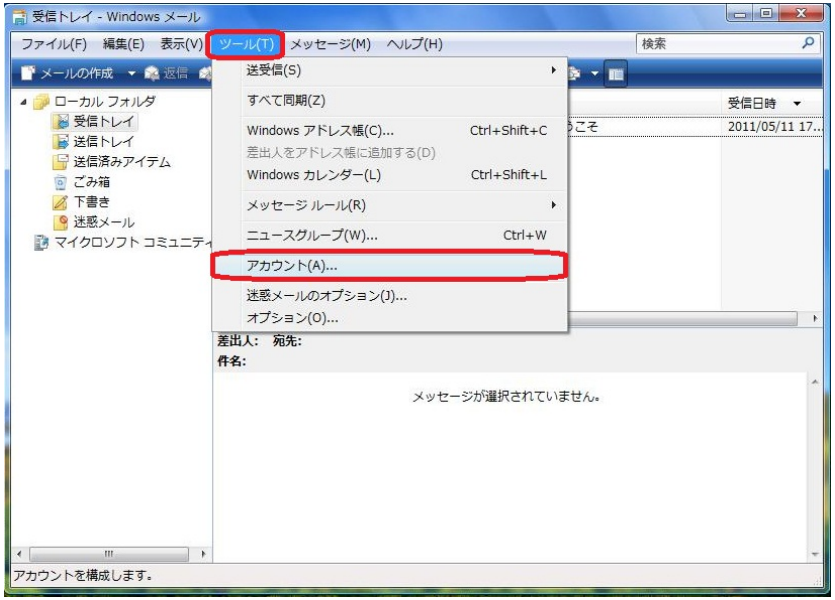
ご加入のお客様の設定変更方法について

<Kibi-net 以外でメールを使用する場合>

1.「スタート」→「Windows メール」をクリックして、Windows メールを起動します。



2.「Windows メール」が起動します。「ツール」→「アカウント」の順でクリックします。



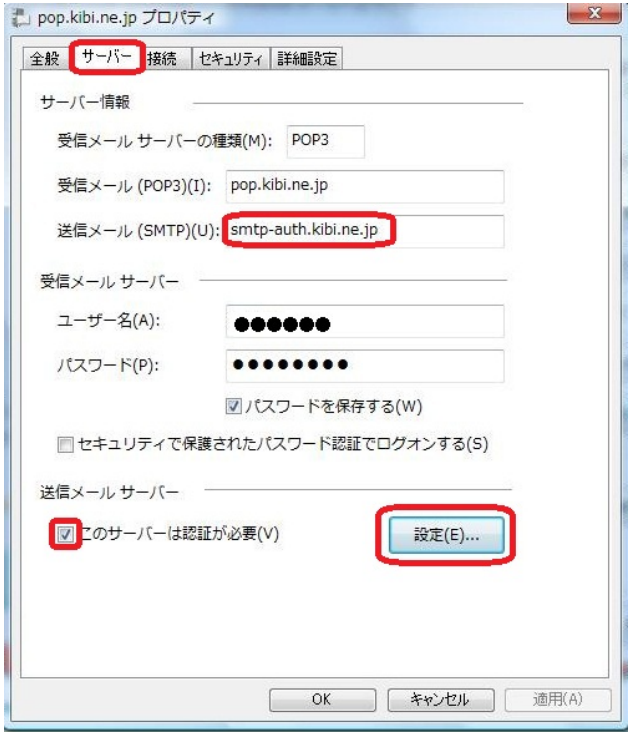
3.「インターネットアカウント」画面が表示されます。設定済みのアカウントをクリックし、「プロパティ」をクリックします。

4.「pop.kibi.ne.jp プロパティ」画面が表示されます。「サーバー」タブをクリックします。

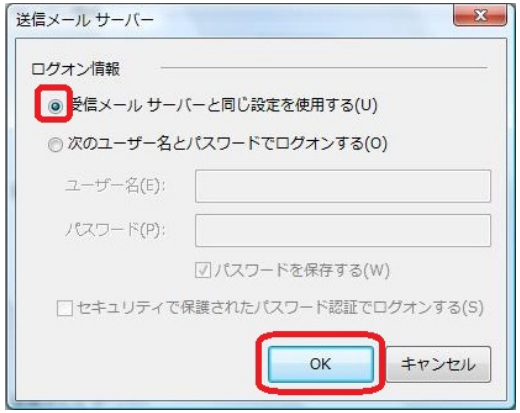
サーバー情報欄の「送信メール(SMTP)」に smtp-auth.kibi.ne.jp に変更します。

送信メールサーバ欄の「このサーバは認証が必要」にチェックを入れます。

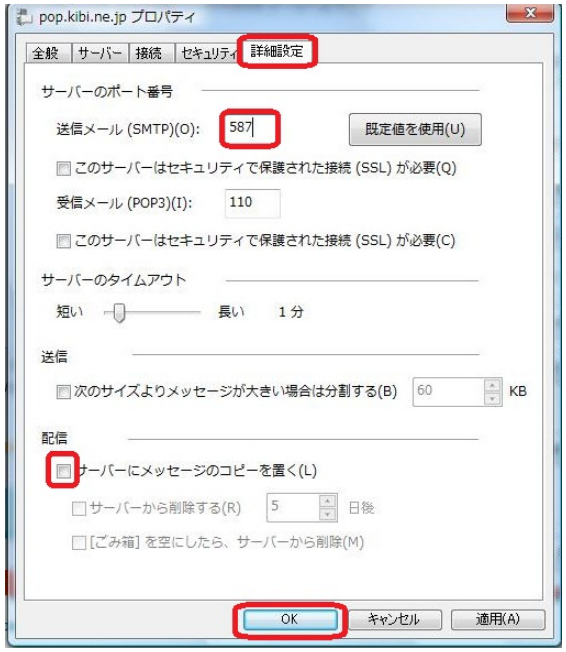
「設定」ボタンをクリックします。



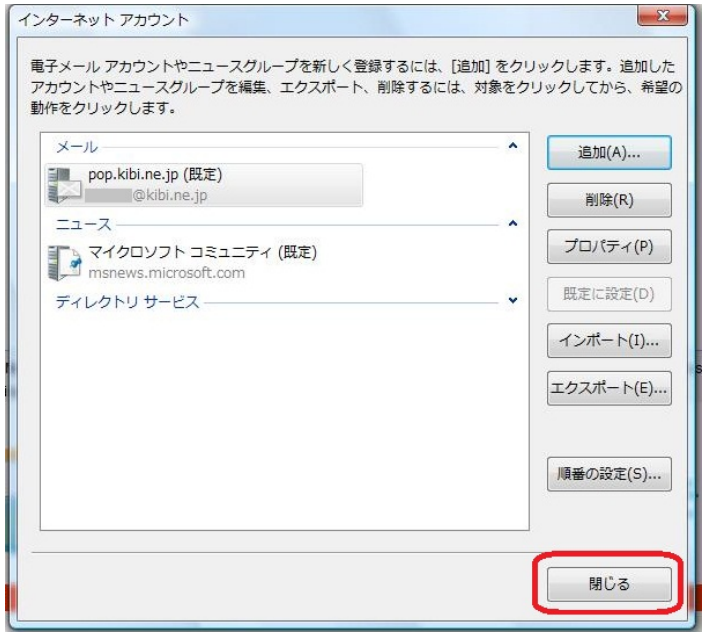
5.「送信メールサーバー」画面が表示されます。
「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックします。



6.「pop.kibi.ne.jp プロパティ」画面に戻ります。「詳細設定」タブをクリックします。
サーバーのポート番号の「送信メールサーバ」に「587」と入力します。
配信欄の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外してください。「OK」をクリックします。



7.「インターネットアカウント」画面に戻ります。「閉じる」ボタンをクリックします。



以上で Windows メール設定は終了です。

メール設定情報

ユーザー名・・・証明書記載のアカウント
パスワード・・・証明書記載のパスワード

受信メールサーバの種類・・・POP3
受信メールサーバ・・・pop.kibi.ne.jp
受信サーバポート番号・・・110

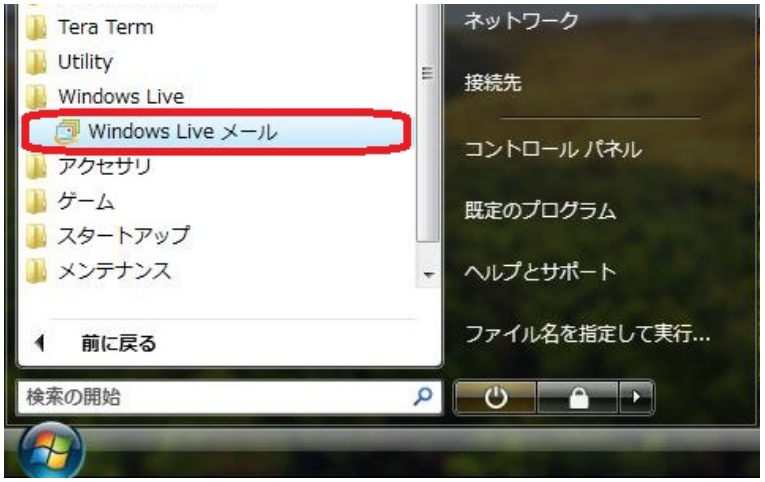
送信メールサーバ・・・smtp-auth.kibi.ne.jp
送信サーバポート番号・・・587
送信サーバは認証が必要・・・チェック入を入れる
ログオン情報は「受信メールサーバと同じ設定を使用する」にチェックを入れる

※半角英数で入力

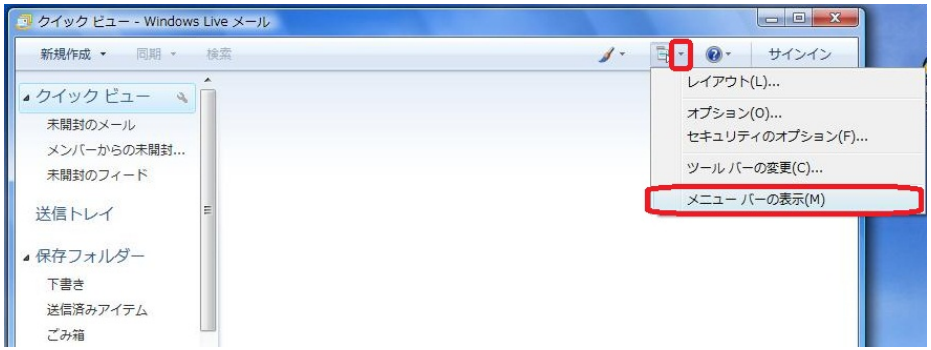
Windows Live メール設定

1.「スタート」→「Windows Live」→「Windows Live メール」をクリックして、Windows Live メールを起動します。

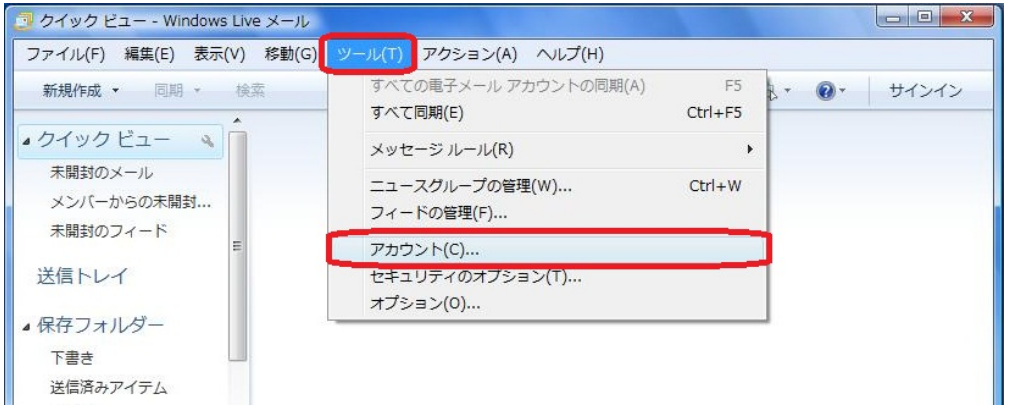
※初めて起動される場合はメール設定ウィザードが起動します。項目番号６に飛んでください。



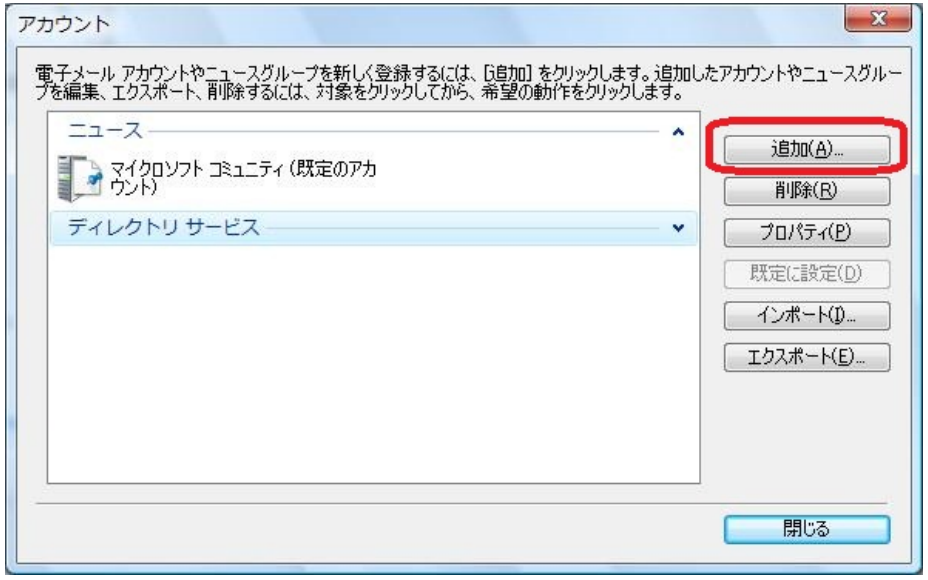
2.「Windows Live メール」が起動します。メニューボタンの右横の「▼」ボタン→「メニューバーの表示」の順でクリックします。



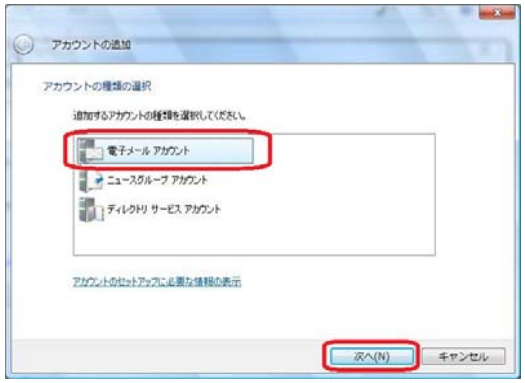
3.「ツールバー」が表示されます。「ツール」→「アカウント」をクリックします。



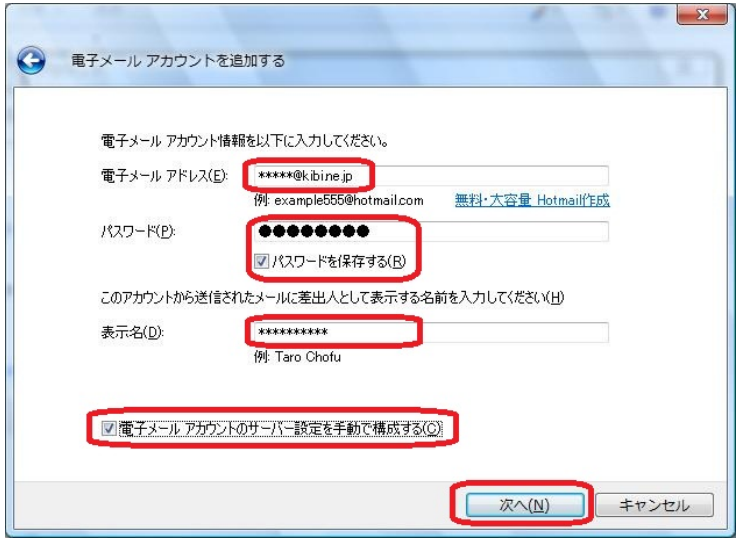
4.「アカウント」画面が表示されます。「追加」ボタンをクリックします。



5. 「アカウント追加」画面が表示されます。「電子メールアカウント」をクリックして、「次へ」をクリックします。



6. 「電子メールアカウントを追加する」画面が開きます。弊社発行の許可書記載通りに「電子メールアドレス」「パスワード」を入力してください。
「表示名」はメールが相手に届いた際の「差出人名」ですので、許可書に記載されているものと同じである必要はありません。ローマ字表記、ニックネーム、会社名等、自由に設定できます。「電子メールアカウントのサーバ設定を手動で構成する」にチェックを入れます。
入力できましたら、「次へ」をクリックしてください。



7. 「電子メールサーバのセットアップ」画面が表示されます。下記の通りに入力してください。
※入力の際は半角英数字で入力してください。

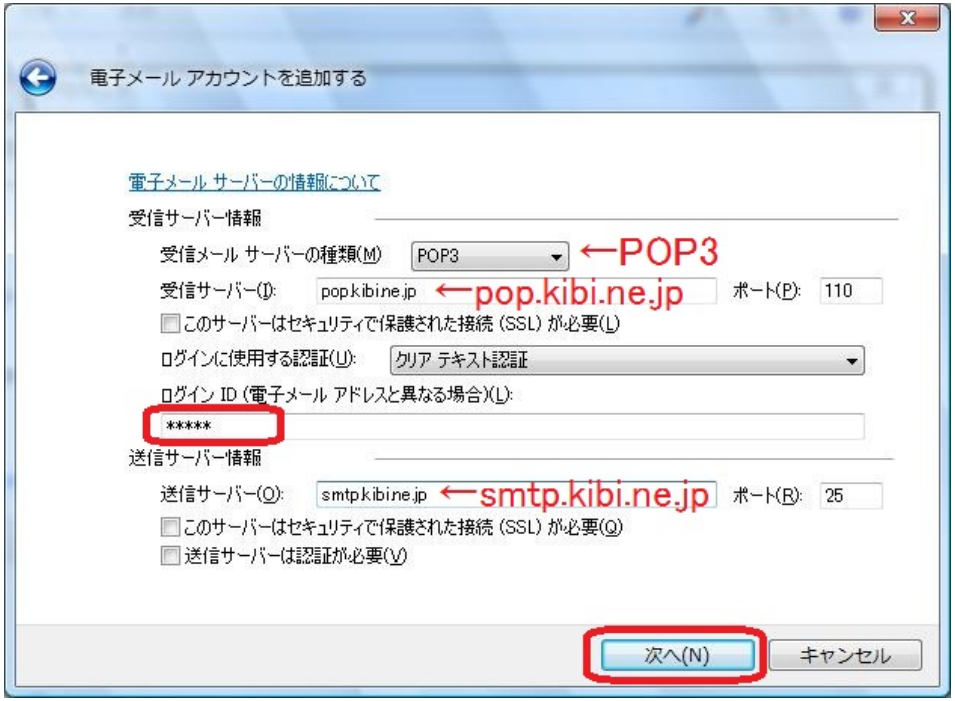
電子メールサーバの種類・・・POP3

受信メールサーバ・・・pop.kibi.ne.jp

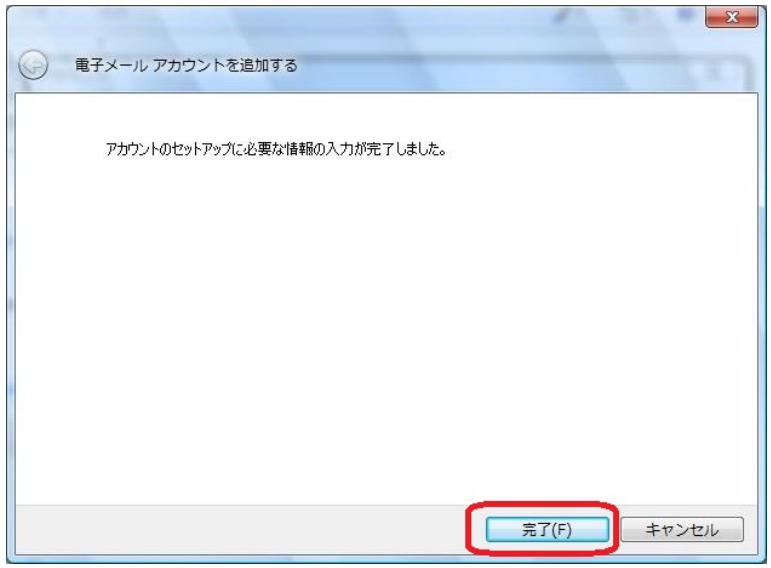
送信メールサーバ・・・smtp.kibi.ne.jp

ログイン ID・・・許可書記載のアカウントを入力

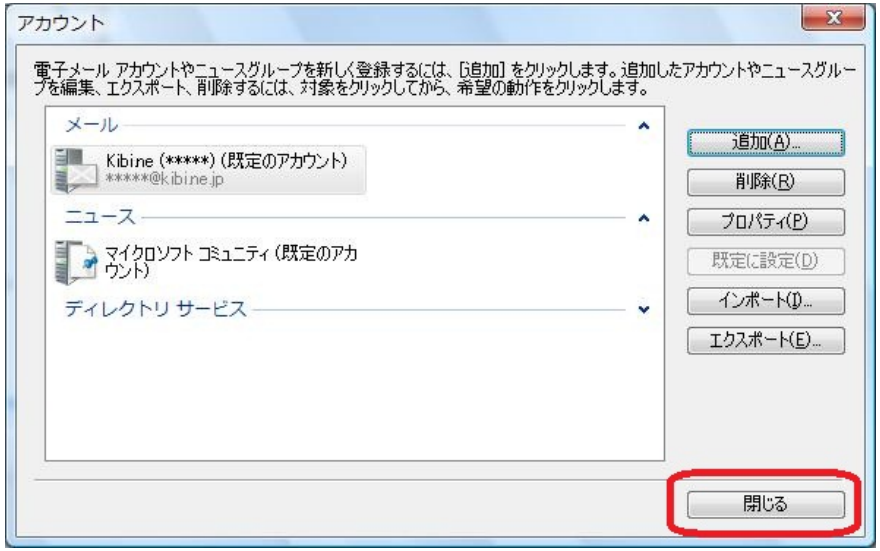
それぞれ全て入力し、「次へ」をクリックします。



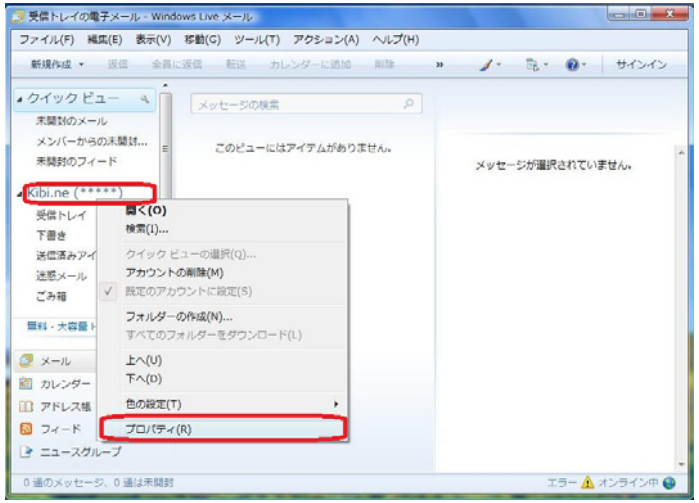
8. 「設定完了」の画面が開きます。「完了」をクリックします。



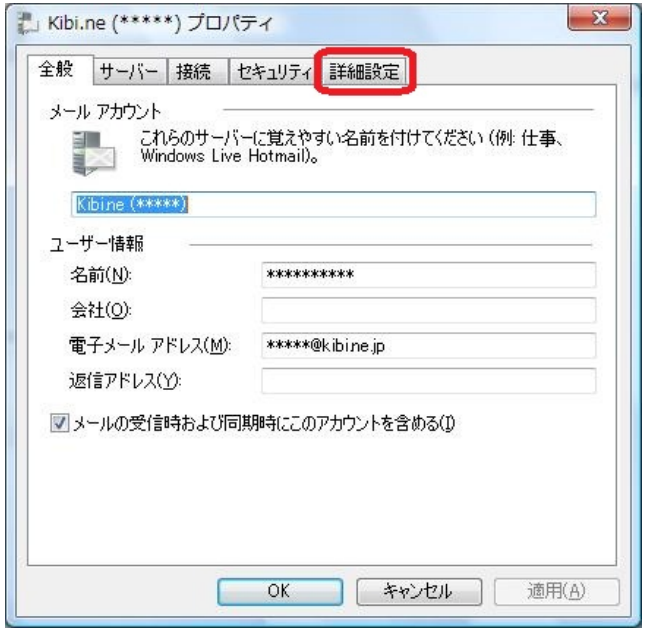
9.「アカウント」の画面に戻ります。「閉じる」をクリックして、「アカウント」画面を閉じてください。



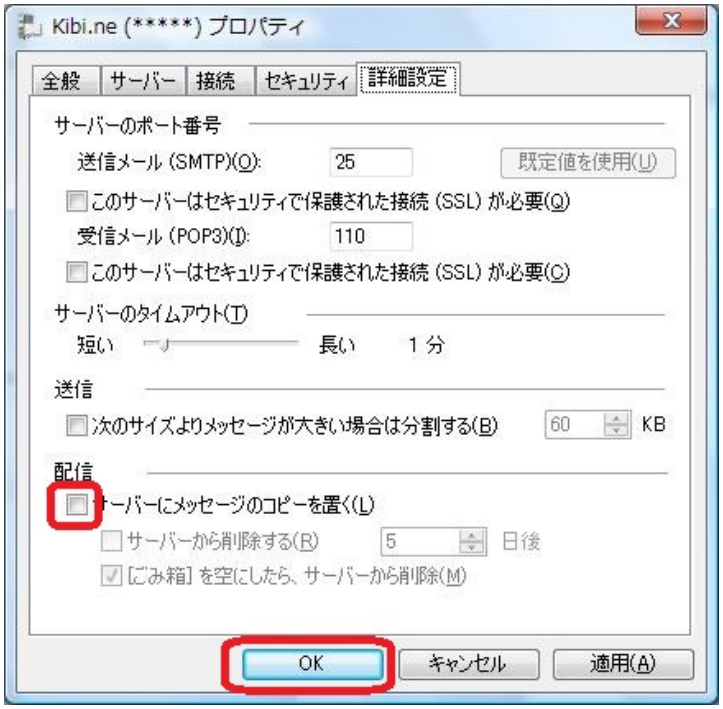
10.「Windows Live メール」の画面に戻ります。
「kibi.ne(アカウント)」のボタンで右クリック→「プロパティ」をクリックします。



11.「kibi.ne(アカウント)のプロパティ」画面が開きます。「詳細設定」タブをのクリックします。



12. 配信欄の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外してください。
「OK」をクリックします。



以上でメールの設定は終了です。

メール設定情報

ユーザー名・・・証明書記載のアカウント

パスワード・・・証明書記載のパスワード

受信メールサーバの種類・・・POP3

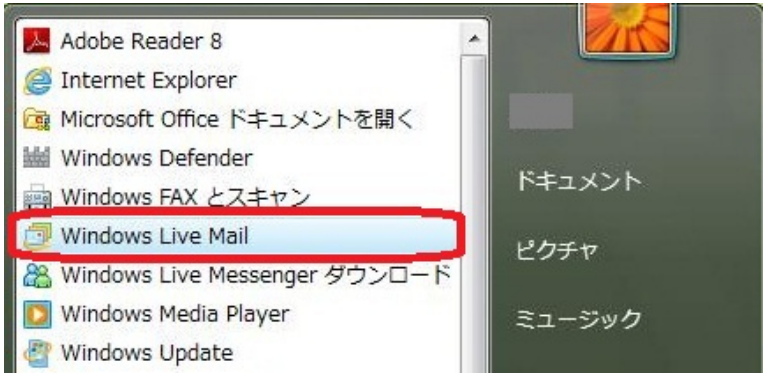
受信メールサーバ・・・pop.kibi.ne.jp

送信メールサーバ・・・smtp.kibi.ne.jp

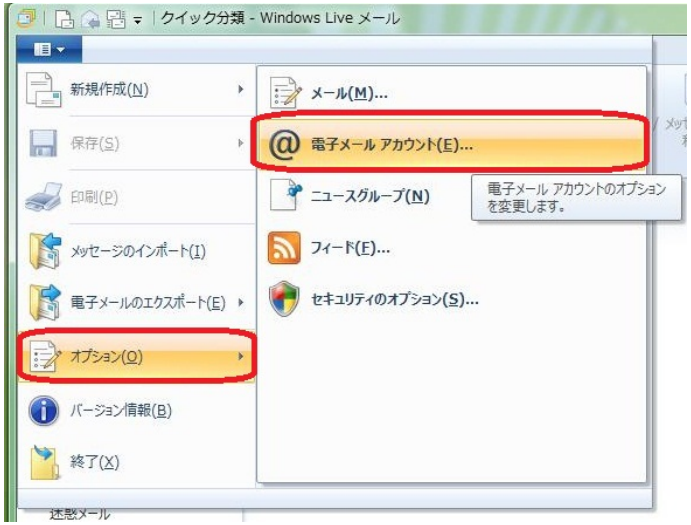
<Kibi-net 以外からアクセスするパソコンのメール設定>

(1) 「スタート」→「Windows Live」→「Windows Live メール」をクリックして、Windows Live メールを起動します。

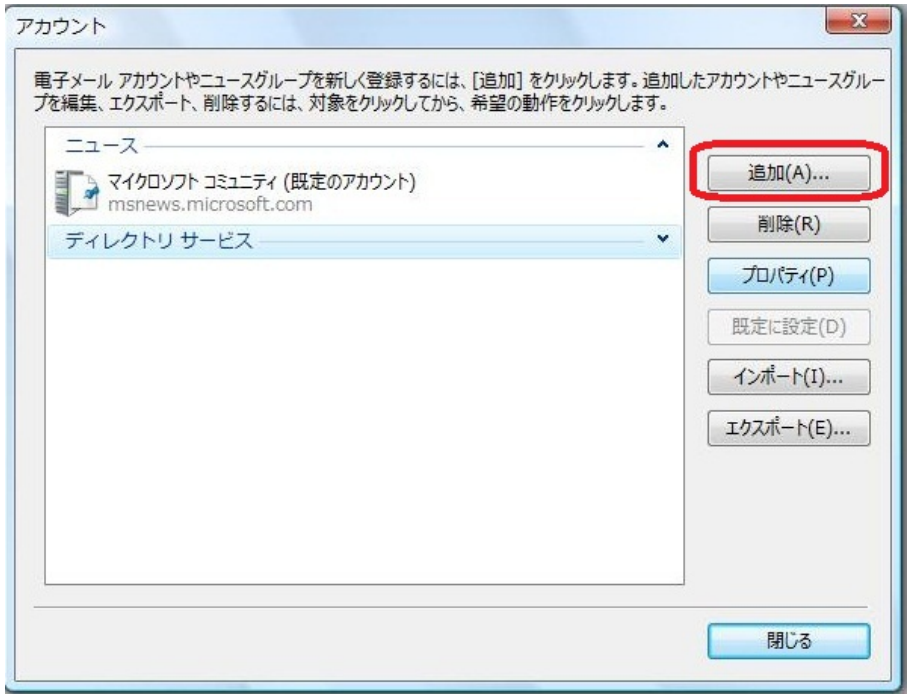
※ 初めて起動される場合はメール設定ウィザードが起動します。項目番号 4 にお進み下さい。



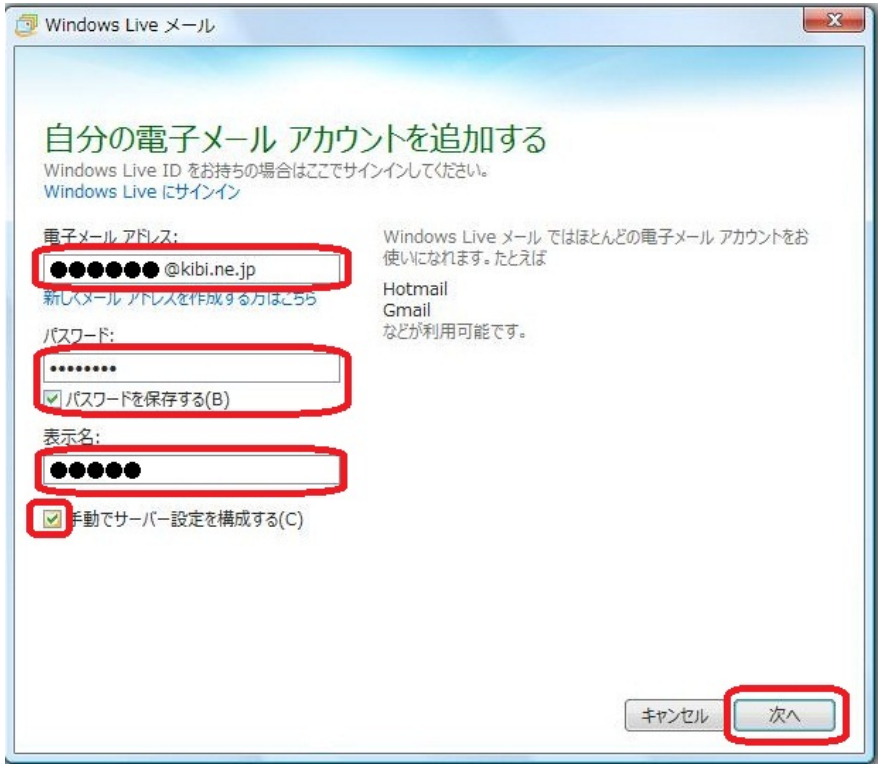
(2) 「Windows Live メール」が起動します。メニューボタンの右横の「▼」ボタンをクリックします。「オプション」→「電子メールアカウント」をクリックします。



(3) 「アカウント」が表示されます。「追加」をクリックします。



(4)　「自分の電子メールアカウントを追加する」画面が表示されます。
弊社発行の許可書記載通りに「電子メールアドレス」「パスワード」を入力してください。
「表示名」はメールが相手に届いた際の「差出人名」ですので、許可書に記載されているものと同じである必要はありません。ローマ字表記、ニックネーム、会社名等、自由に設定できます。
「電子メールアカウントのサーバ設定を手動で構成する」にチェックを入れます。
入力できましたら、「次へ」をクリックしてください。



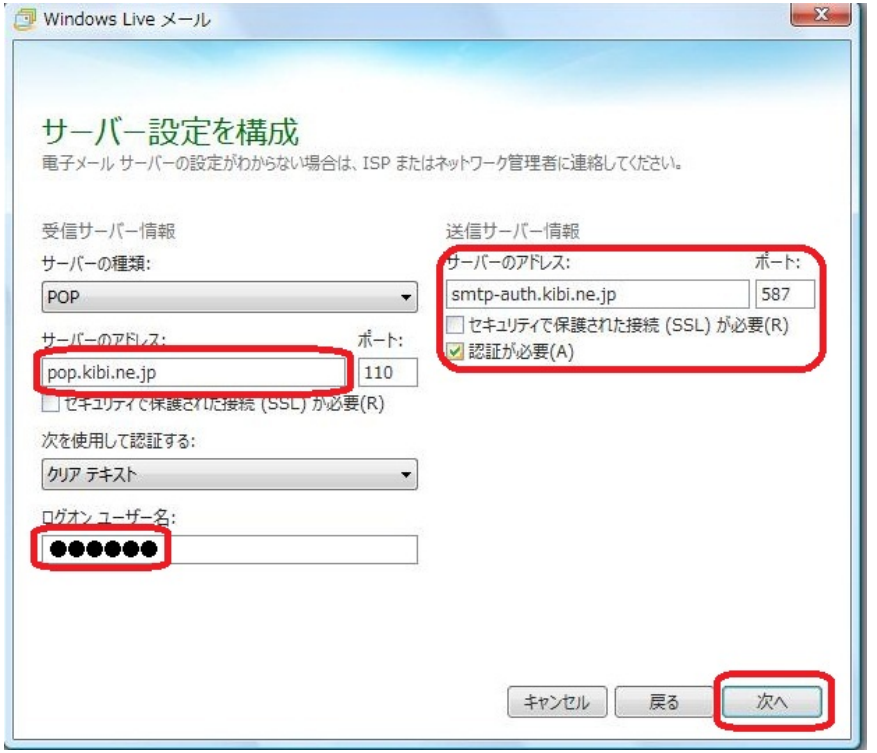
(5)　「サーバー設定を構成」画面が表示されます。下記の通りに入力し、「次へ」をクリックします。
※　入力の際は半角英数字で入力してください。

＜受信サーバー情報＞
サーバーの種類・・・POP
サーバーのアドレス・・・pop.kibi.ne.jp
ログオンユーザー名・・・証明書記載のアカウントを入力

＜送信サーバー情報＞
サーバーのアドレス・・・smtp-auth.kibi.ne.jp

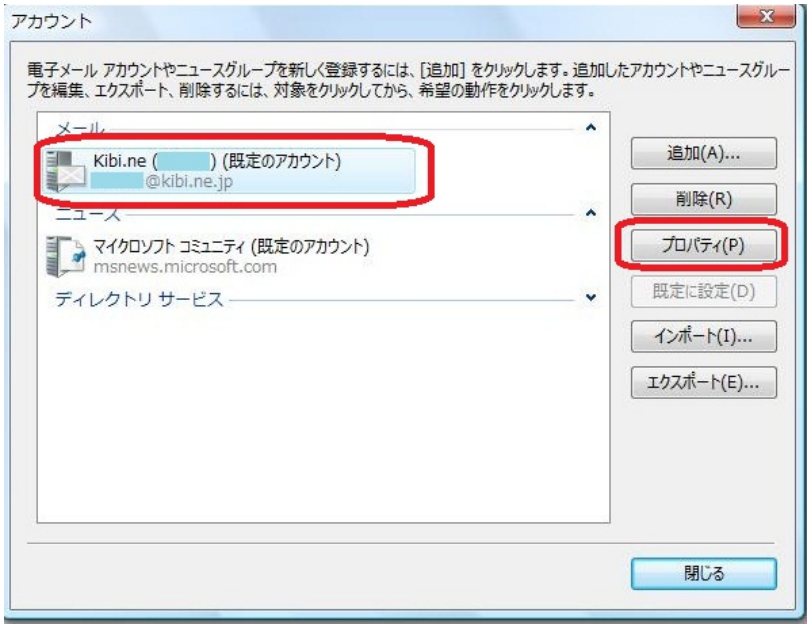
ポート・・・587

「認証が必要」にチェックを入れる

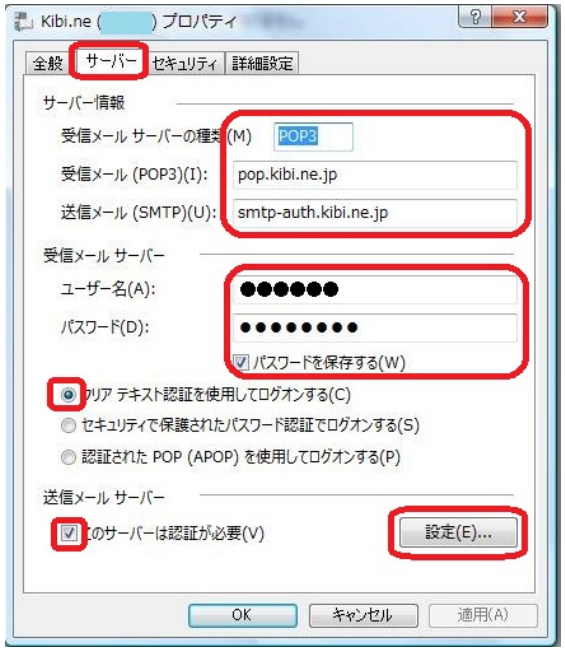


(6) 「電子メールアカウントが追加されました」と表示されます。「完了」クリックします。

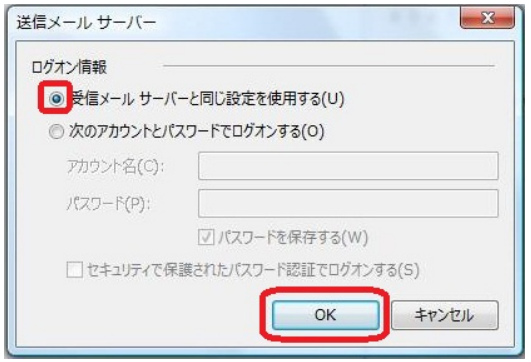
(7) 「アカウント」画面に戻ります。新しく追加したアカウントをクリックし、「プロパティ」をクリックします。



(8) 「プロパティ」の画面が開きます。「サーバー」タブをクリックします。
ここでサーバー情報を再度ご確認ください。
「クリアテキスト認証を使用してログオンする」にチェックを入れます。
「このサーバーは認証が必要」にチェックを入れます。
送信メールサーバーの「設定」ボタンをクリックします。

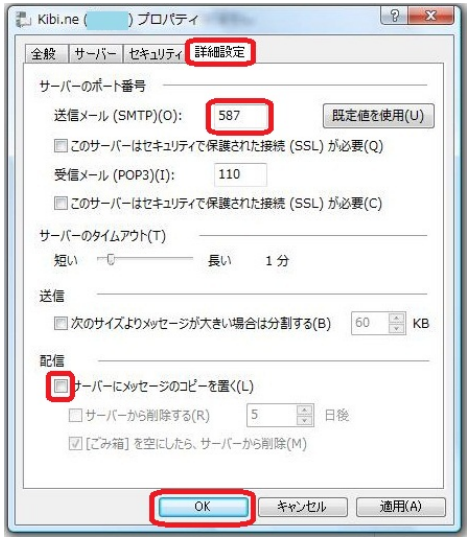


(9) 「送信メールサーバー」の画面が表示されます。
「受信メールサーバと同じ設定を使用する」にチェックを入れます。
「OK」ボタンをクリックします。

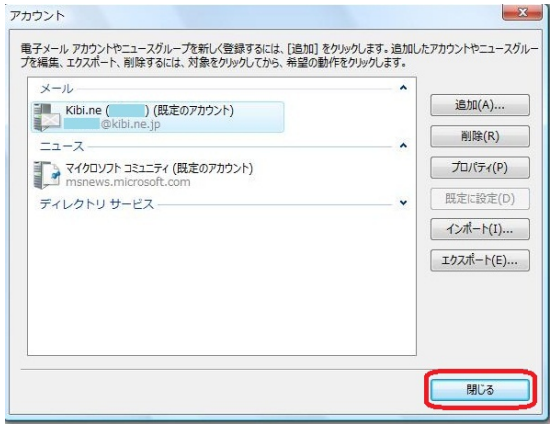


(10) 「プロパティ」の画面に戻ります。
「詳細設定」タブをクリックします。

SMTP サーバーのポート番号・・・587
「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外します。
「OK」ボタンをクリックし、「プロパティ」画面を閉じます。



(11) 「アカウント」画面に戻ります。「閉じる」ボタンをクリックします。

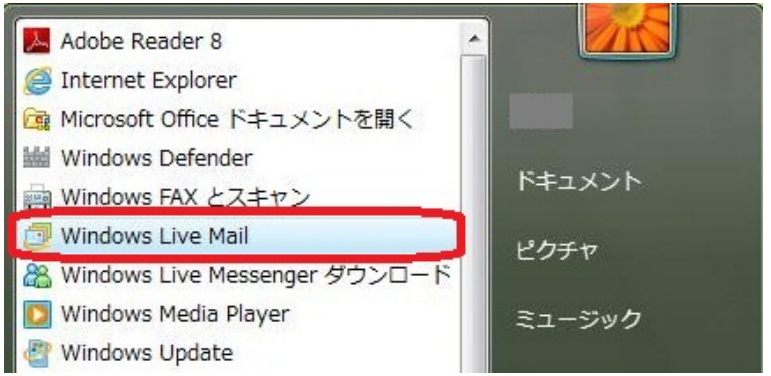


以上でメールの設定は終了です。

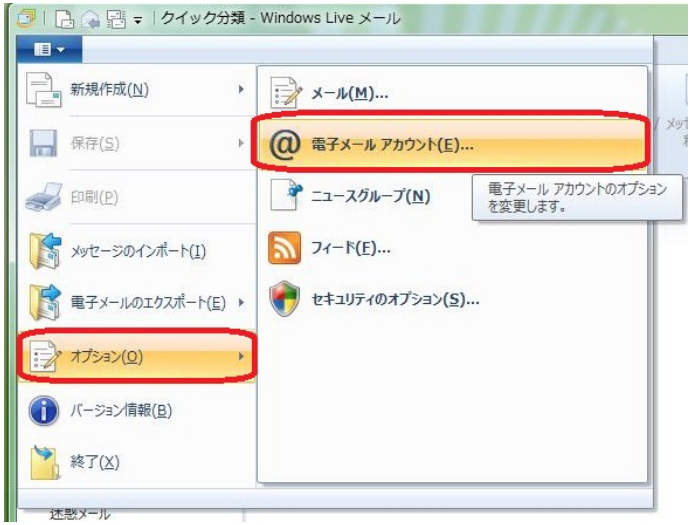
ご加入のお客様の設定変更方法について

<Kibi-net 以外でメールを使用する場合>

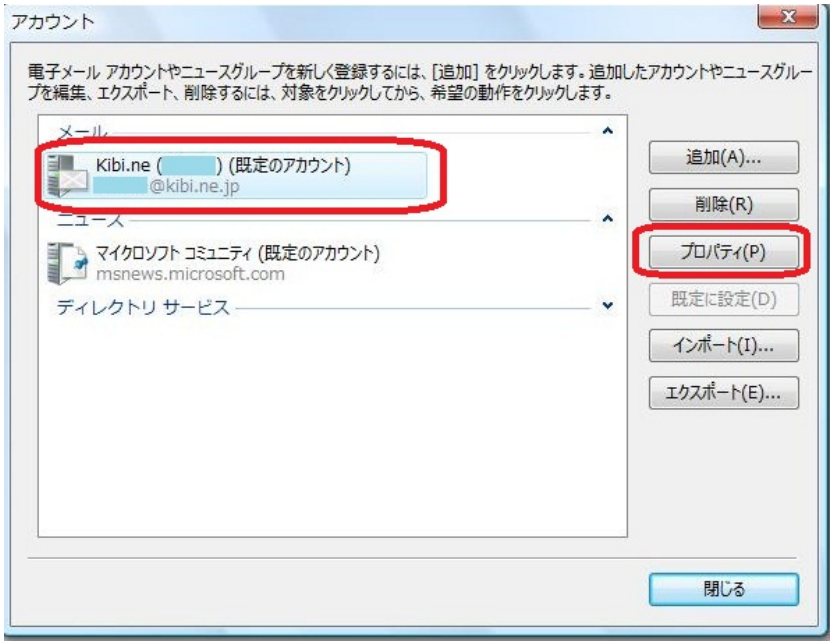
(1) 「スタート」→「Windows Live」→「Windows Live メール」をクリックして、Windows Live メールを起動します。



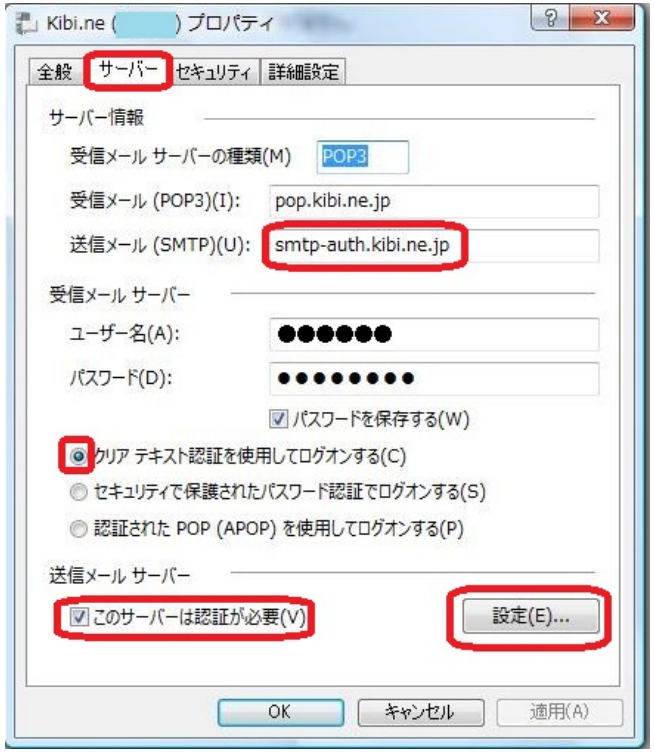
(2) 「Windows Live メール」が起動します。メニューボタンの右横の「▼」ボタンをクリックします。「オプション」→「電子メールアカウント」をクリックします。



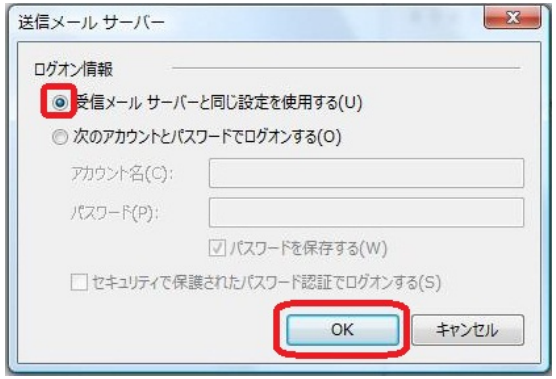
(3)　「アカウント」が表示されます。設定済みのアカウントをクリックし、「プロパティ」をクリックします。



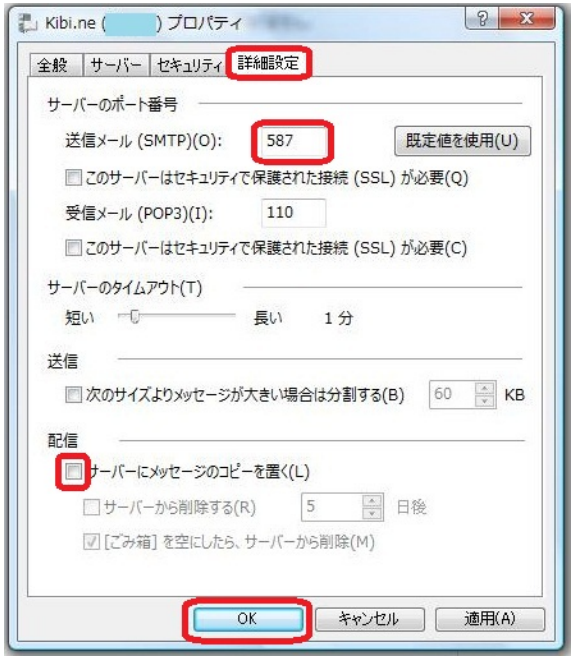
(4)　「プロパティ」の画面が開きます。「サーバー」タブをクリックします。
「送信メール（SMTP)」を「smtp-auth.kibi.ne.jp」に変更します。
「クリアテキスト認証を使用してログオンする」にチェックを入れます。
「このサーバーは認証が必要」にチェックを入れます。
送信メールサーバーの「設定」ボタンをクリックします。



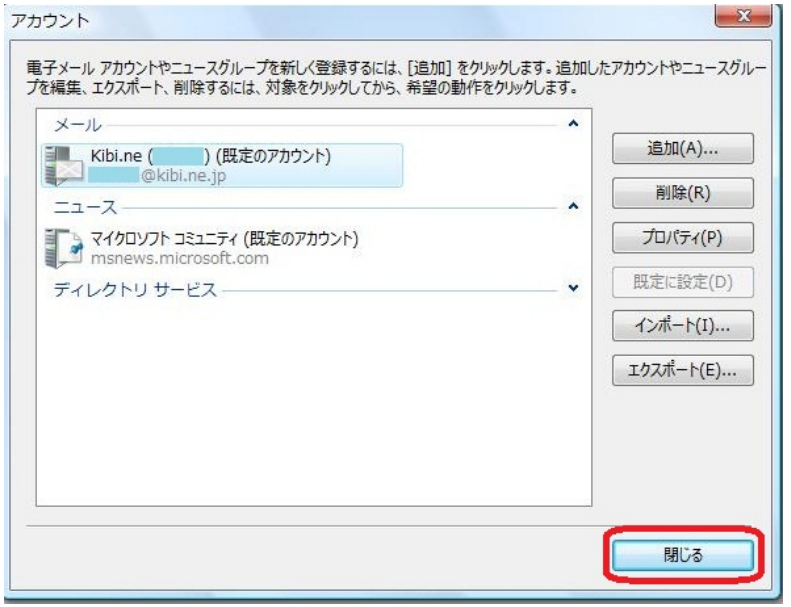
(5)　「送信メールサーバー」の画面が表示されます。
「受信メールサーバと同じ設定を使用する」にチェックを入れます。
「OK」ボタンをクリックします。



(6)　「プロパティ」の画面に戻ります。「詳細設定」タブをクリックします。
SMTP サーバーのポート番号・・・587
「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外します。
「OK」ボタンをクリックし、「プロパティ」画面を閉じます。



(7)　「アカウント」画面に戻ります。「閉じる」ボタンをクリックします。



以上でメールの設定は終了です。

メール設定情報

ユーザー名・・・証明書記載のアカウント
パスワード・・・証明書記載のパスワード

受信メールサーバの種類・・・POP3
受信メールサーバ・・・pop.kibi.ne.jp
受信サーバポート番号・・・110

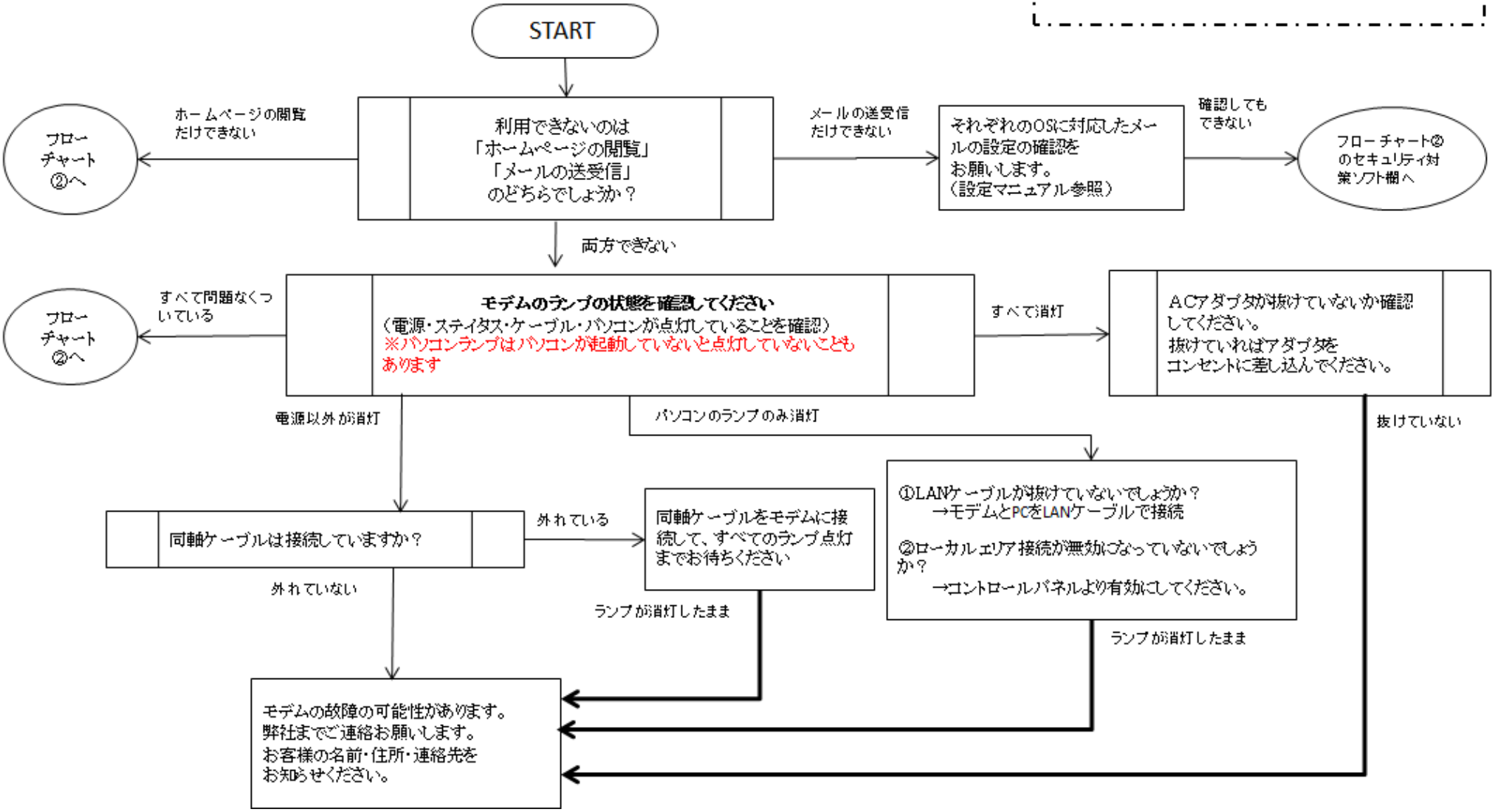
送信メールサーバ・・・smtp-auth.kibi.ne.jp
送信サーバポート番号・・・587
送信サーバは認証が必要・・・チェック入を入れる
ログオン情報は「受信メールサーバと同じ設定を使用する」にチェックを入れる

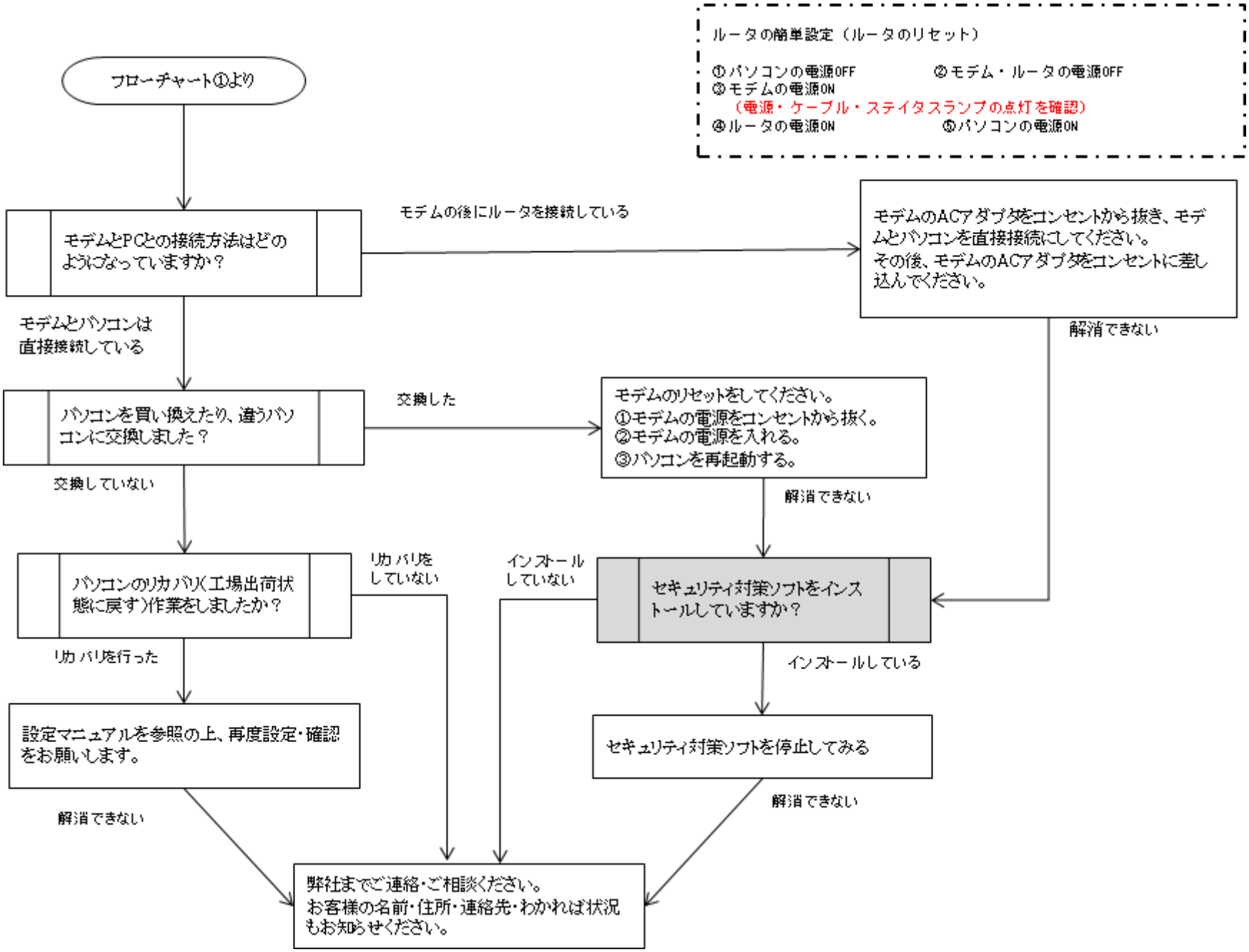
※半角英数で入力

インターネット接続トラブル解決フローチャート

メールの簡単設定（すべて半角英数で入力）

POPサーバ（受信サーバ） … pop.kibi.ne.jp
SMTPサーバ（送信サーバ） … smtp.kibi.ne.jp
電子メールアドレス …
　証明書記載アカウント名@kibi.ne.jp




ルータの簡単設定（ルータのリセット）
①パソコンの電源OFF
②モデム・ルータの電源OFF
③モデムの電源ON
（電源・ケーブル・ステイタスランプの点灯を確認）
④ルータの電源ON
⑤パソコンの電源ON
フローチャート①より
モデムとPCとの接続方法はどのようになっていますか？
モデムの後にルータを接続している
モデムのACアダプタをコンセントから抜き、モデムとパソコンを直接接続にしてください。
その後、モデムのACアダプタをコンセントに差し込んでください。
解消できない
モデムとパソコンは直接接続している
パソコンを買い換えたり、違うパソコンに交換しました？
交換した
モデムのリセットをしてください。
①モデムの電源をコンセントから抜く。
②モデムの電源を入れる。
③パソコンを再起動する。
解消できない
交換していない
パソコンのリカバリ(工場出荷状態に戻す)作業をしましたか？
リカバリをしていない
インストールしていない
セキュリティ対策ソフトをインストールしていますか？
リカバリを行った
インストールしている
設定マニュアルを参照の上、再度設定・確認をお願いします。
セキュリティ対策ソフトを停止してみる
解消できない
解消できない
弊社までご連絡・ご相談ください。
お客様の名前・住所・連絡先・わかれば状況もお知らせください。